

けあすたカリキュラム (2017年10月ver)

※コンテンツ1件につき5～10分程度の動画となっております。

No	研修コンテンツ名	中項目	動画コンテンツ	コンテンツ概要	動画時間	新人	ベテラン	管理職	
1	認知症ケアの理念 動画数:9本 合計動画時間:52分47秒	認知症講座を受講する前に	認知症講座を受講する前に	認知症になっても、その人らしさの生活を送る支援の大切さ 介護の魅力など、認知症ケア担当講師上地へのインタビュー	10:47	○	○		
2		認知症ケアの理念/認知症介護の基本原則 動画数5本、計動画時間数11:29	認知症の人の世界の理解	認知症の人の世界の理解	認知症の人にかつ特別な性格になつないことを学ぶ。・その人の生活を知ることで大切さを学ぶ。・認知症の人の喪失感とはどのような喪失感なのか学ぶ。・認知症という病気がどのようにその人に影響するかを ...	14:37	○	○	
3			認知症という病気の理解	認知症という病気の理解	認知症ケアに必要な身体面、心理面、生活障害、社会関係の理解を学ぶ。	4:15	○	○	
4			認知症介護の原則	認知症介護の原則	認知症の介護の原則について学ぶ、 認知症の人の失敗体験回避、成功体験の蓄積が大切かを学ぶ。	2:37	○	○	
5			認知症の人の世界の理解進行に合わせたケア	認知症の人の世界の理解進行に合わせたケア	認知症の初期段階である、健忘期の症状や対応について学ぶ。 認知症の中期段階である、混乱期の症状や対応について学ぶ。 認知症の後期段階である、終末期の症状や対応について学ぶ。	3:20	○	○	
6			生活の質の向上に向けた介護	生活の質の向上に向けた介護	客観的QOLとは何かポイントを学ぶ。 主観的QOLとは何かポイントを学ぶ。	2:32	○	○	
7			認知症ケアの歴史/認知症ケアの手法 動画数5本、計動画時間数11:29	認知症ケアの歴史	認知症ケアの歴史に関して学ぶ。	1:58	○	○	
8		パーソン・センタード・ケアの視点		認知症ケアのその人中心というケアの考え方について学ぶ。 認知症の問題行動は本当に問題行動なのかを学ぶ。 認知症の人の行動サイン、生活の質を高めるケアについて学ぶ。	4:21	○	○		
9		疾患別ケアの考え		アルツハイマー型認知症の特徴や症状やその対応について学ぶ。・脳血管性認知症の特徴や症状その対応について学ぶ。レビー小体型認知症の特徴や症状やその対応について学ぶ。・前頭側頭型認知症の特徴	8:20	○	○		
10	認知症ケア 動画数:7本 合計動画時間:41分50秒	認知症ケアの概念	認知症の定義と診断基準/出現率	認知症の定義と診断基準/出現率	4:15	○	○		
11		物忘れと認知症の違い/認知症の初期症状/認知症の診察と診断	物忘れと認知症の違い/認知症の初期症状/認知症の診察と診断	7:46	○	○			
12		原因疾患別のケアのポイント	認知症の中核症状/認知症の行動・心理症状	認知症の中核症状/認知症の行動・心理症状	7:46	○	○		
13		中核症状の薬物療法/行動・心理症状の薬物療法	中核症状の薬物療法/行動・心理症状の薬物療法	6:05	○	○			
14		認知症の原因疾患と病態 動画数3本、計動画時間数15:58	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー型認知症	8:13	○	○		
15			血管性認知症	血管性認知症	2:57	○	○		
16			レビー小体型認知症/前頭側頭型認知症/その他の認知症	レビー小体型認知症/前頭側頭型認知症/その他の認知症	4:48	○	○		
17	成年後見制度の基本講座 動画数:10本 合計動画時間:58分52秒	成年後見制度のきほん	成年後見制度のきほん	8:16	○	○	○		
18		成年後見制度の仕組み	成年後見制度の仕組み	5:40	○	○	○		
19		在宅の利用者が認知症になったら	在宅の利用者が認知症になったら	5:23	○	○	○		
20		利用者の入院と施設への住み替え	利用者の入院と施設への住み替え	7:06	○	○	○		
21		専門家への相談方法とは	専門家への相談方法とは	8:13	○	○	○		
22		申立て費用と後見人の報酬	申立て費用と後見人の報酬	6:02	○	○	○		
23		医療判断の考え方	医療判断の考え方	5:49	○	○	○		
24		死後の対応～葬儀・納骨～	死後の対応～葬儀・納骨～	4:47	○	○	○		
25		人生のエンディングを考える	人生のエンディングを考える	3:47	○	○	○		
26		エンディングノートの書き方	エンディングノートの書き方	3:49	○	○	○		

27			講師紹介	講師紹介	0:38		○	○
28		キャリアパス・処遇改善加算取得講座	介護、福祉業界が抱える課題	介護、福祉業界が抱える課題	3:43		○	○
29			職場の定着率を上げるには	職場の定着率を上げるには	2:37		○	○
30		動画数7本、計動画時間数31:41	キャリアパス要件とは	キャリアパス要件とは	11:47		○	○
31			新設処遇改善加算を運用していくには	新設処遇改善加算を運用していくには	2:16		○	○
32		キャリアパス・処遇改善加算取得講座	アセッサー（評価者）とは	アセッサー（評価者）とは	6:10		○	○
33		処遇改善加算 動画数1本、動画時間数4:30	新設加算Ⅰを取る為に	新設加算Ⅰを取る為に	4:30		○	○
34		動画数:13本 合計動画時間:1時間40分06秒	マイナンバーと個人情報保護	マイナンバーと個人情報保護	8:55		○	○
35		マイナンバー	マイナンバーについて	マイナンバーについて	13:54		○	○
36		動画数3本、計動画時間数29:30	個人情報保護法漏洩事例	個人情報保護法漏洩事例	6:41		○	○
37			労働法コンプライアンス	労働法コンプライアンス	13:53		○	○
38		コンプライアンス	スタッフ対応におけるコンプライアンス	スタッフ対応におけるコンプライアンス	11:18		○	○
39		動画数3本、計動画時間数38:55	ハラスメント対応コンプライアンス	ハラスメント対応コンプライアンス	13:44		○	○
40			平行移動	ベッド上での平行移動の実施方法について	1:58	○	○	
41			上方移動	ベッド上での上方移動の実施方法について	3:06	○	○	
42		ベッド上での移動	仰臥位⇒側臥位	ベッド上での仰臥位⇒側臥位の実施方法について	2:58	○	○	
43		動画数5本、計動画時間数11:29	仰臥位⇒側臥位⇒端座位	ベッド上での仰臥位⇒側臥位⇒端座位の実施方法について	1:32	○	○	
44			端座位⇒立位	端座位⇒立位への実施方法について	1:55	○	○	
45			歩行・車いすでの移動	杖を利用する方の歩行、階段上り下りの介助方法について	2:06	○	○	
46		動画数3本、合計動画時間数7:11	車いす移動～平地	車いすへの移乗、車いす移動時の注意点について	3:15	○	○	
47			車いす移動～坂道	車いすでの坂道昇降時の注意点について	1:50	○	○	
48			ゆかた：全介助	ゆかたの着替え実施方法について：全介助	2:37	○	○	
49			前開き服：一部介助	前開き服の着替え実施方法について：一部介助	3:17	○	○	
50			前開き服：全介助	前開き服の着替え実施方法について：全介助	3:35	○	○	
51		夏衣	丸襟：一部介助	丸襟の着替え実施方法について：一部介助	1:49	○	○	
52		動画数5本、合計動画時間数13:59	丸襟：全介助	丸襟の着替え実施方法について：全介助	2:41	○	○	
53			座位	座位姿勢の食事介助の実施方法について	1:59	○	○	
54		食事	仰臥位	仰臥位での食事介助の実施方法について	1:53	○	○	
55		動画数:30本 合計動画時間:1時間10分38秒	おむつ・パット交換	おむつ・パット交換の実施方法について	3:13	○	○	
56			ポータブルトイレ	ポータブルトイレを活用した排泄時の実施方法について	3:10	○	○	
57		排泄	差し込み便器	差し込み便器利用時の実施方法について	2:35	○	○	
58		動画数4本、合計動画時間数10:44	立ちおむつ	立位でのおむつパッド交換の実施方法について	1:46	○	○	
59			洗髪	ベッド上での洗髪の実施方法について	2:40	○	○	
60			陰部洗浄	ベッド上での陰部洗浄方法について	1:57	○	○	
61			手浴	ベッド上での手浴方法について	2:57	○	○	
62		清潔	足浴	端座位での足浴方法について	2:09	○	○	
63		動画数6本、合計動画時間数14:17	全身清拭	ベッド上での全身清拭 ※利用者モデルがシャツを着ておりますが、実際の清拭は裸に対して実施します	2:55	○	○	
64			口腔ケア	歯ブラシを活用した口腔ケアの実施方法について	1:39	○	○	
65			首周りをほぐす	首周りをほぐすストレッチ方法について	1:37	○	○	
66			肩周りをほぐす	肩周りをほぐすストレッチ方法について	1:55	○	○	
67			足と足首をほぐす	足と足首をほぐすストレッチ方法について	1:59	○	○	
68		ストレッチ/トレーニング	上半身を鍛える	上半身を鍛える簡単なトレーニング方法について	1:23	○	○	
69		動画数5本、合計動画時間数9:06	下半身を鍛える	下半身を鍛える簡単なトレーニング方法について	2:12	○	○	
70			食事介助の目的（1）グループディスカッション	食事介助の目的について考える。様々な利用者像を想定しながら介助方法を考える。	1:39	○	○	
71			食事介助の目的（2）	食事介助の4つの目的について学ぶ。	4:30	○	○	
72		介護職員向け基礎知識	寝たきりの方に対する食事介助	寝たきりの利用者に対する必要な用具・介助のポイントや留意点。	5:20	○	○	
73		実技研修	片麻痺のある方に対する食事介助	片麻痺のある利用者に対する必要な用具・介助のポイントや留意点。	5:14	○	○	
74			誤嚥・誤飲の予防と対応	誤嚥しやすい姿勢・衣類・ひとと量の把握、嚥下の時間・プロセスについて学ぶ（誤嚥・誤飲とは）。	7:38	○	○	
75			安全で安楽な介護をするための基本(1)	介護者の安定した姿勢の確保、広い基底面積の確保・重心の容易な移動について学ぶ。	6:11	○	○	
76		動画数:192本 合計動画時間:18時間12分5秒	安全で安楽な介護をするための基本(2)	介護者の力の有効活用、利用者との距離・てこの原理を応用・全身の筋群を活用する。	6:27	○	○	
77			安全で安楽な介護をするための基本(3)	介護しやすい「馬」の設定、介護しやすい空間や環境整備・利用者の身体状況に合わせた介護について学ぶ。	8:11	○	○	
78			基本姿勢と応用姿勢	立位・仰臥位・側臥位・腹臥位とは？ファウラー位・セミファウラー位・シムス位とは？	7:51	○	○	
79			移送・移動の目的及び効果（1）	ヒトが移動・移送する目的を考える、目的に対する効果は？	1:02	○	○	

80	<p>移乗・移動介助及び体位変換</p> <p>動画数13本、合計動画時間数60:12</p>	<p>移乗・移動の目的及び効果（2）</p> <p>車イスからの移送</p>	<p>移乗・移動介助及び体位変換</p> <p>車イス利用者に対する移乗介助のポイント、車いす利用者に対する移送介助のポイントを学ぶ。</p>	6:55	○	○	
81		<p>日常の基本動作（実技）</p>	<p>私たちが日常生活上において無意識に行っている動作について学ぶ。</p>	6:57	○	○	
82		<p>視覚障がい者等に対する支援（実技）</p>	<p>視覚からの情報収集が困難な利用者に対する介助方法、適切な言葉かけについて学ぶ。</p>	1:17	○	○	
83		<p>イスからの立ち上がりと座り方（実技）</p>	<p>椅子に座った利用者に対する立ち上がりの介助ポイント（自立支援）、利用者の頭の動きに合わせた介護方法を学ぶ。</p>	2:24	○	○	
84		<p>起居動作と移乗支援（実技）</p>	<p>ベッドからの起き上がり・端座位姿勢・車イスまでの移乗方法について、適切な言葉かけ・自立支援を意識した介護方法を学ぶ。</p>	2:19	○	○	
85		<p>シーティング（正しい座位姿勢）（実技）</p>	<p>車イス利用者の正しい座位姿勢にするための介助方法について、適切な言葉かけ・自立支援を意識した介護方法を学ぶ。</p>	4:41	○	○	
86		<p>ベッド上でのずれ力（実技）</p>	<p>電動ベッド操作時における利用者にかかるスレ力の負荷、皮膚のスレによる違和感の開放方法について学ぶ。</p>	2:37	○	○	
87		<p>排尿介助の目的と基本姿勢（1）グループディスカッション</p>	<p>排尿介助の目的について考える、利用者の思いを介護者に置き換えて介助方法を考える。</p>	3:20	○	○	
88		<p>排尿介助の目的と基本姿勢（2）</p>	<p>排尿の目的から介助を受ける立場を考える、排尿介助の要望があった際には迅速な対応が必要な意味とは？</p>	2:40	○	○	
89		<p>排尿介助の目的と基本姿勢（3）</p>	<p>排尿介助の4つの基本姿勢について、自然排泄に対する満足感や自立支援・利用者への心身面の影響・病気の早期発見につなげる。</p>	3:16	○	○	
90		<p>排尿と排便について</p>	<p>排尿の意味、尿意を感じるメカニズムや正常な一日の排尿回数、排便の意味、食べ物摂取後から排便までのプロセスについて学ぶ。</p>	4:13	○	○	
91		<p>尿と便の異常</p>	<p>排尿・排便障害の種類とその状態を学ぶ。</p>	4:48	○	○	
92		<p>排尿介助のポイント（トイレ）</p>	<p>トイレまでの誘導・移動やトイレ内での動作についてアセスメントの重要性を学ぶ、アセスメントの結果とトイレ介助のポイントを学ぶ。</p>	5:40	○	○	
93	<p>排尿介助のポイント（ポータブルトイレ）</p>	<p>ポータブルトイレを使用する場合のアセスメント・プライバシー保護の重要性を学ぶ、アセスメントの結果とポータブルトイレ介助のポイントを学ぶ。</p>	4:44	○	○		
94	<p>排尿介助のポイント（おむつ交換）</p>	<p>おむつを使用する利用者に対するアセスメント・プライバシー保護の重要性を学ぶ、おむつ装着時における股関節の可動域制限・感染症予防についてのポイント。</p>	5:51	○	○		
95	<p>排尿介助のポイント（おむつ交換・実技）</p>	<p>利用者は自立支援を目的とした残存機能の活用を意識した言葉かけ、体位変換時は利用者への緊張を感じさせることなく、介護者においても安楽な姿勢での重心移動のポイントについて学ぶ。</p>	6:32	○	○		
96	<p>ベッド上での体位変換（実技）</p>	<p>利用者に自立支援を目的とした残存機能の活用を意識した言葉かけ、体位変換時は利用者への緊張を感じさせることなく、介護者においても安楽な姿勢での重心移動のポイントについて学ぶ。</p>	7:38	○	○		
97	<p>入浴介助の目的・効果（1）グループディスカッション</p>	<p>入浴介助の目的について考える（全身の清潔ケアとして・機能訓練の場にもなる事）、入浴の効果について学ぶ（3つの作用）。</p>	3:12	○	○		
98	<p>入浴介助の目的・効果（2）</p>	<p>入浴の可否判断・排尿介助を済ませておく、温度管理・一人当たりの入浴時間・入浴後の水分補給の重要性について学ぶ。</p>	1:16	○	○		
99	<p>入浴介助のポイント</p>	<p>入浴方法として一般浴・ミスト浴・機械浴（ストレッチャー式）・シャワー浴などの種類と対象利用者について学ぶ。湯をかけるにあたっての留意点について学ぶ。</p>	6:49	○	○		
100	<p>入浴の方法と手順の留意点（1）</p>	<p>入浴の種類に対する対象利用者への介助方法について学ぶ（自立支援）、機械浴槽使用時の事故防止や更衣に対する留意点を学ぶ。</p>	7:36	○	○		
101	<p>入浴の方法と手順の留意点（2）</p>	<p>入浴ができない時の清拭の目的について考える。</p>	8:32	○	○		
102	<p>清拭の目的(1)グループディスカッション</p>	<p>利用者の精神的な作用・臭いやゆみの予防・皮膚のマッサージによる精神的リラクゼーションにも寄与することを学ぶ。</p>	10:56	○	○		
103	<p>清拭の目的(2)</p>	<p>清拭の効果を知ることで感染予防・悪臭予防・全身観察による皮膚疾患の早期発見につながることを学ぶ。コミュニケーションの時間の共有や食欲増進など心身の爽快感を持つことを学ぶ。</p>	0:55	○	○		
104	<p>清拭(全身清拭)の手順と留意点</p>	<p>全身清拭を例にした手順および清拭の際の留意点を学ぶ。</p>	3:41	○	○		
105	<p>整容の目的と効果（1）グループディスカッション</p>	<p>ADLのひとつである整容の目的について考える、整容とはどのようなことを示すのか？</p>	4:43	○	○		
106	<p>整容の目的と効果（2）</p>	<p>整容の目的は居室から出ればコミュニティ空間であることから必要性が高いことを学ぶ、毎日の生活リズムを整える必要性についても併せて学ぶ。</p>	7:40	○	○		
107	<p>整容の目的と効果（3）</p>	<p>つつい後回しになりがちな整容介助について学ぶ、整容の効果と併せて自立支援につなげることを考えた介助であることを学ぶ。</p>	1:46	○	○		
108	<p>口腔ケアの目的（1）グループディスカッション</p>	<p>口腔ケアの目的について考える（予防や生活の資質の向上になる事）、高齢者の口腔ケアの重要性について学ぶ。</p>	3:46	○	○		
109	<p>口腔ケアの目的（2）</p>	<p>口腔ケアのポイント</p>	5:05	○	○		
110	<p>口腔ケアのポイント</p>	<p>口腔ケアについて6つのポイントを理解し、目的と照らし合わせた実施方法を学ぶ。</p>	1:04	○	○		
111	<p>口腔ケアのポイント（ブラッシングについて）</p>	<p>歯ブラシなどを利用したブラッシングの意義や義歯を使用している利用者に対する留意点・ブラッシングは歯の一つひとつを丁寧に扱うことを学ぶ。</p>	5:30	○	○		
112	<p>口腔ケアのポイント（体位について）</p>	<p>口腔ケアの基本は洗面所において実施すること、ベッド上でやむを得ず実施する場合や片麻痺のある方など誤嚥防止に努めることを踏まえ、様々な体位での留意点を学ぶ。</p>	5:41	○	○		
113	<p>口腔ケアのポイント（歯ブラシについて）</p>	<p>歯ブラシの使用にあたっての留意点を学ぶ、利用者の状態に合わせた歯ブラシの加工方法や保管に対する衛生面について学ぶ。</p>	5:29	○	○		
114	<p>状態に合わせた口腔ケア</p>	<p>ベッド上で寝たきりの方・片麻痺のある方・認知症の方など利用者の方など利用者の心身状況に合わせた口腔ケアのポイントについて学ぶ。</p>	7:50	○	○		
115	<p>ベッド上での口腔ケア（ブラッシング他・実技）</p>	<p>ベッド上でのブラッシング方法について実践例から学ぶ、特に舌（ぜつ）の汚れについて適切に除去する方法を学び口腔内の衛生を維持する重要性を学ぶ。</p>	4:50	○	○		
116	<p>身体的拘束廃止に向けて（1）</p>	<p>介護施設において、原則として身体拘束は禁止であることを理解する、一方でやむを得ず行う場合もあることを学ぶ。</p>	6:55	○	○		
117	<p>身体的拘束廃止に向けて（2）グループディスカッション</p>	<p>やむを得ず身体拘束を行う場合の3つの適用範囲について学ぶ、3つの適用範囲を把握し慎重に行うことを学ぶ。</p>	4:52	○	○		
118	<p>身体的拘束廃止に向けて（3）（適用範囲）</p>	<p>身体的拘束を実施する際の許可判断・記録・中止判断基準やその責任者や担当者をあらかじめ施設等で決めておくことを学び、そのためにはチームで介護していることをあらかじめ認識することを学ぶ。</p>	3:59	○	○	○	
119	<p>身体的拘束に該当する具体的な行為（1）グループディスカッション</p>	<p>身体的拘束に該当する具体的な行為について、日常の業務を振り返る機会も含めて洗い出しを行う。</p>	1:04	○	○	○	
120	<p>身体的拘束に該当する具体的な行為（2）</p>	<p>厚生労働省が示している身体的拘束に該当する11項目について具体的に学ぶ、11項目以外でも身体的拘束に当てはまるものはないだろうか、カンファレンスの機会を設けることの必要性を学ぶ。</p>	2:31	○	○	○	
121	<p>身体的拘束に該当する具体的な行為（3）</p>	<p>日常業務を通して身体的拘束の要否を検討したり、ミニカンファレンスの場においてチームで意見を出し合うことを学ぶ。</p>	1:44	○	○	○	
122	<p>身体的拘束廃止に向けた業務の手順（1）</p>	<p>必ず多職種（チーム）でのカンファレンスで検討し、施設におけるガイドラインの作成・家族等への説明と同意・拘束の実施・中止の判断・詳細な記録の重要性を学ぶ。</p>	5:21	○	○	○	
123	<p>緊急時における一時的身体的拘束の実施基準（1）グループディスカッション</p>	<p>厚生労働省の実施基準である3つの項目について学ぶ。</p>	0:45	○	○	○	
124	<p>緊急時における一時的身体的拘束の実施基準（2）</p>	<p>身体的拘束の実施基準は、厚生労働省が示す3つの要件を満たさなければならないこと、3つの要件について項目名称と内容について理解すること。</p>	5:32	○	○	○	
125	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	6:33	○	○	○		
126	<p>身体的拘束廃止に向けた業務の手順（2）</p>	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	3:31	○	○	○	
127	<p>身体的拘束廃止に向けた業務の手順（3）</p>	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	7:43	○	○	○	
128	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	1:44	○	○	○	
129	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	<p>身体的拘束廃止委員会設置の目的について学ぶ、委員会活動の集大成として年1回のガイドライン（指標）の見直しを行うこと、委員構成は各部署より1名以上の選出で構成すること、委員会の議事録の作成の重要性を学ぶ。</p>	3:20	○	○	○	
130	<p>身体的拘束廃止委員会の目的・活動</p>	<p>身体的拘束廃止委員会の目的・活動</p>	5:05	○	○	○	

介護職員向け基礎知識
実技研修

動画数：192本
合計動画時間：18時間12分5秒

入浴介助・清拭・整容
動画数12本、合計動画時間数62:45

口腔ケア
動画数8本、合計動画時間数42:11

身体的拘束等廃止の取組について
動画数13本、合計動画時間数48:52

131		高齢者虐待とは（１）	高齢者の定義や虐待者の定義について認識の確認を行う。	1:31	○	○	○
132		高齢者虐待とは（２）	高齢者とは？虐待者とは？（養護者および養介護施設従事者）について学ぶ。	5:01	○	○	○
133		高齢者虐待防止法で定める５つの類型と内容	高齢者虐待防止法で定める５つの類型があることに加えて、それぞれの内容について学ぶ。	6:47	○	○	○
134		高齢者虐待の発生要因（１）	虐待される側の要因・虐待する側の要因について、グループディスカッションを通して検討（想定）する。	1:13	○	○	○
135		高齢者虐待の発生要因（２）	虐待される側の要因と虐待する側の要因について、よく聞かれる内容について認識する。	6:11	○	○	○
136	高齢者虐待について 動画数8本、合計動画時間数41:43	高齢者虐待の対応・手順	虐待の対応についての手順を理解しチームで対応することや学ぶ、通報・情報集約・調査の実施・ケース会議・措置対応なども踏まえた支援を行えるよう日常的に施設としてのバックアップ体制を整えておくことを学ぶ。	9:52	○	○	○
137		高齢者虐待の発見と方策	虐待が表面化しづらい現状の中で高齢者は何らかのサインを発していることを学ぶ、虐待される側・虐待する側のそれぞれの思いを汲み取ることも介護者として必要な観察力が求められていることを学ぶ。	5:23	○	○	○
138		養介護施設従事者としての対応	養介護施設従事者は、虐待の事実を確認した場合・事実確認はしていないが疑いがあると思ったら迷わずに市町村や地域包括支援センターに通報義務があることを学ぶ。疑いで通報しても通報者にペナルティを課せられることはないことに加えて、高齢者虐待防止法の根幹は高齢者（要介護者等）を守ることをあらためて認識する。	5:45	○	○	○
139		服薬管理の目的（１）	服薬管理の目的とは？手段も含めて話し合いを行い日常業務の振り返りの機会とする。	1:46	○	○	○
140		服薬管理の目的（２）	服薬管理を適切に行うことで、利用者の健康管理と安心した生活を提供できることを学ぶ、薬の飲み忘れを防止することで必要に応じてスムーズな病院受診につなげることを理解する。	3:53	○	○	○
141		服薬管理の目的・手段	薬の処方では医師・歯科医師のみが行うことができないこと、処方箋をもとに薬局に提出し協力体制を整えておくことでひととまとめてもらうなど、介護職員においても服薬支援がスライスになることを学ぶ。	4:36	○	○	○
142		服薬管理の責任・担当者	処方箋の発行から医薬品の管理・実際の与薬介助に至るまで、誰がどのように管理するのか担当者などを明確にしておくことを学ぶ。	6:28	○	○	○
143		服薬介助の手順（１）グループディスカッション	処方箋の発行から医薬品の管理・実際の与薬介助に至るまで、誰がどのように実施するのかを日常業務と照らし合わせてマニュアルを確認する。	1:23	○	○	○
144		服薬介助の手順（２）	処方箋の発行から医薬品の管理・実際の与薬介助に至るまで、誰がどのように実施するのかを明確にし、誤薬防止も含めて適切な服薬介助が可能となるような仕組みづくりを学ぶ。	6:45	○	○	○
145		服薬のタイミング（１）	食前・食後・食間・就寝前などの服薬時間帯について、グループで話し合いを行い意見交換をしやすい雰囲気も兼ねて考える。	0:58	○	○	○
146		服薬のタイミング（２）	グループディスカッションの結果の確認とともに、食事前・食後・食間・就寝前は食事時間に対してどのタイミングで服薬することが望ましいのか学ぶ。	4:29	○	○	○
147		誤薬防止について（１）	誤薬とは？どのようなことを示すのかあらためて様々なパターンがあることを認識する。	1:44	○	○	○
148		誤薬防止について（２）	誤薬事故が発生しないようにするためには、どのような対応が必要であるのかパターンごとに対応を考える時間とする。	7:13	○	○	○
149		誤薬事故発生時の対応について	万一、事故が発生した場合の対応について手順とともに報告のタイミング並びに同じような事故を起こさないようにするための原因究明とともに対策を施設全体で考える機会とする。	6:03	○	○	○
150		褥瘡の要因（１）グループディスカッション	褥瘡の定義並びに褥瘡発症の要因について認識の確認を行う。	1:09	○	○	○
151		褥瘡の要因（２）	褥瘡の要因について学ぶ、また褥瘡発症防止のための対策について学ぶ。	5:15	○	○	○
152		高齢者における褥瘡の特徴	褥瘡の発症は血行障害が原因であるが、高齢者における発症例や特徴について学ぶ。	4:59	○	○	○
153		褥瘡の進行過程	褥瘡の進行過程について５段階で示しそれぞれの段階がどのような状態であるのかを学ぶ。	7:27	○	○	○
154		褥瘡のできやすい部位	仰臥位・側臥位・寝臥位・座位姿勢において褥瘡の好発部位について学ぶ。	8:35	○	○	○
155	介護職員向け基礎知識 実技研修 動画数：192本 合計動画時間：18時間12分5秒	褥瘡の予防方法と対策	予防には利用者の全身観察と発症を予測することとして観察ポイントや好発部位の予測について学ぶ 介護職員のみならず他職種連携で対応することが重要であることを理解する。	5:02	○	○	○
156		褥瘡の予防道具（１）	褥瘡予防に対して道具だけに頼らないこと、使用目的として全身用と局所用があることを理解し褥瘡予防のための道具の一例を参考に考える。	4:29	○	○	○
157		褥瘡の予防道具（２）	褥瘡予防道具のむやみな活用は生活不活発病を招くことを認識する、利用者一人ひとりのアセスメントの重要性と体圧分散やスリカに対する背抜きなどを学ぶ。	5:37	○	○	○
158		老いに生じる現象（グループディスカッション）	生理的・心理的・社会的老化現象について老いとはどのようなことなのか？空欄を埋めながら意見交換の場とすることで日常的に意見交換ができるような職場風土にもつなげる。	3:23	○	○	○
159		老いに生じる現象	ヒトは加齢とともに各組織や臓器に変化が生じ機能の低下が見られる。心理的な面では身体的低下や知的能力の低下を自覚するなど老いを自覚することで様々な現象があることを学ぶ。	3:40	○	○	○
160		生理的老化現象（１）	神経系・循環器・呼吸器について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	8:07	○	○	○
161		生理的老化現象（２）	消化器・腎臓・血液・運動器について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	9:54	○	○	○
162		心理的老化現象（１）	老化の自覚について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	5:53	○	○	○
163		心理的老化現象（２）	知的能力の低下について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ 記憶のメカニズムについて学ぶ。	6:25	○	○	○
164		社会的老化現象	社会での変化について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	5:29	○	○	○
165		ADL：日常生活動作について	日常業務でも使用しているADLについて、あらためて理解・認識する機会とする。	3:39	○	○	○
166		食事について	食事に関する一般的な特徴について学ぶ。	7:17	○	○	○
167		健康生活のための食事の援助	食事に関する健康生活のための援助について6つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	6:43	○	○	○
168		排せつについて	排せつに関する一般的な特徴について学ぶ。	9:17	○	○	○
169		健康生活のための排せつの援助	排せつに関する健康生活のための援助について9つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	6:52	○	○	○
170		睡眠について	睡眠に関する一般的な特徴について学ぶ。	4:07	○	○	○
171		健康生活のための睡眠の援助	睡眠に関する健康生活のための援助について7つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	6:27	○	○	○
172		運動について	運動に関する一般的な特徴について学ぶ。	5:30	○	○	○
173		健康生活のための運動の援助	運動（活動）に関する健康生活のための援助について5つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	5:47	○	○	○
174		清潔について	清潔に関する一般的な特徴について学ぶ。	4:43	○	○	○
175		健康生活のための清潔の援助	清潔に関する健康生活のための援助について5つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	5:01	○	○	○
176		高齢者の病気の兆候	1・2個の頭文字から病気の兆候を学ぶ、1・2項目について早期発見が早期治療につながることを学ぶ。	9:01	○	○	○
177		症状の特徴	病気に対する症状について4つのポイントから学ぶ。	4:04	○	○	○
178		介護職員の接遇	接遇とは？対人行動におけるもっとも重要なコミュニケーション技法であることを学ぶ。	6:55	○	○	○
179		第1条 表情・身だしなみ・挨拶	介護職員としての利用者対応10か条として、「身だしなみ・挨拶・表情」に対するポイントや学ぶ。	4:13	○	○	○
180		第2条 応対態度	介護職員としての利用者対応10か条として、「応対態度」に対するポイントや学ぶ。	6:18	○	○	○
181		第3条 説明・理解	介護職員としての利用者対応10か条として、「説明・理解」に対するポイントや学ぶ。	6:33	○	○	○
182		第4条 周りの目・耳への配慮	介護職員としての利用者対応10か条として、「周りの目・耳への配慮」に対するポイントや学ぶ。	7:29	○	○	○
183		第5条 物の渡し方・言葉添え	介護職員としての利用者対応10か条として、「物の渡し方・言葉添え」に対するポイントや学ぶ。	7:28	○	○	○
184		第6条 清らかな姿勢	介護職員としての利用者対応10か条として、「清らかな姿勢」に対するポイントや学ぶ。	5:56	○	○	○
185		第7条 聞く姿勢	介護職員としての利用者対応10か条として、「聞く姿勢」に対するポイントや学ぶ。	6:33	○	○	○
186		第8条 言葉づかい	介護職員としての利用者対応10か条として、「言葉づかい」に対するポイントや学ぶ。	7:55	○	○	○
187		第9条 プラスαの配慮	介護職員としての利用者対応10か条として、「プラスαの配慮」に対するポイントや学ぶ。	6:19	○	○	○
188		第10条 まわりへの配慮	介護職員としての利用者対応10か条として、「まわりへの配慮」に対するポイントや学ぶ。	6:07	○	○	○

189			応対の基礎ポイント（1）	表情の果たす役割とともに優しい安心感のある表情づくりについて学ぶ。	6:28	○	○	○
190			応対の基礎ポイント（2）	清潔感ある身だしなみについて、業務前に職員同士で確認しあうことの大切さを学ぶ。	7:01	○	○	○
191			応対の基礎ポイント（3）	応対時の基本的な姿勢と態度について、男性と女性では一部において異なることを学ぶ。	6:27	○	○	○
192			ターミナルケアの意味・目的	ターミナルケアの本来の対象者について、ターミナルケア（看取りケア）の目的・目指すところはどのようなことであるかについて学ぶ。	8:27	○	○	○
193			身体的特徴	ターミナルケア（看取りケア）を実施する際に見つかる身体的特徴について、様々な症状が現れることを学ぶ。	8:43	○	○	○
194			精神的特徴	ターミナルケア（看取りケア）を実施する際に見つかる精神的特徴について、様々な症状が現れることを学ぶ。	8:32	○	○	○
195			ターミナルケアの体制の確立	ターミナルケア（看取りケア）の体制づくりや手順、その際のポイントについて特別養護老人ホームを例に学ぶ。	7:29	○	○	○
196			夜間の体制	夜間におけるターミナルケア（看取りケア）の体制づくりやポイントについて特別養護老人ホームを例に学ぶ。	6:05	○	○	○
197			家族への支援	利用者への直接的なケアも重要であるが、その家族に対する支援方法について学ぶ、死後に対する対応についても併せて学ぶ。	7:13	○	○	○
198			業務手順（1）	ターミナルケア（看取りケア）の内容・担当者・手順について、一般的な業務フローを理解する。	8:35	○	○	○
199			業務手順（2）		6:36	○	○	○
200			事故発生時の対応に関する目的	事故（ヒヤリハット）等の事例が発生した際の目的を理解する 同じような事故（ヒヤリハット）事例が起らないよう業務改善を行うことの重要性を学ぶ。	4:02	○	○	○
201			事故発生時の対応の適用範囲（アクシデントとインシデント）	アクシデントとは？インシデントとは？2つの内容を定義付けし適用範囲を施設（事業所）ごとに定める必要性を学ぶ。	3:01	○	○	○
202			事故発生時の手順（1）	事故発生時のプロセス・担当者・手順について、一般的な業務フローを理解する。	9:13	○	○	○
203			事故発生時の手順（2）		6:57	○	○	○
204			事故防止マニュアル作成の目的	職員全員の共通理解の必要性と適切な行動の実践・実践した活動に対する効果測定の必要性を学ぶ。	4:51	○	○	○
205			介護事故の分類	転倒・転落・誤嚥・介護中の人身事故等、事故が発生する要因を探る。	10:48	○	○	○
206			介護事故の原因（1）	介護現場における事故の原因について、4つの視点から学ぶ、「防ぐことのできる事故」と「防ぐことのできない事故」があることを学ぶ。	9:44	○	○	○
207			介護事故の原因（2）	危険要素として職員の技術（スキル）にフォーカスし、事故の3つのタイプを認識する、コンプライアンスを違反するケースが存在することも学ぶ。	8:34	○	○	○
208			非常災害時の目的等	大規模地震や自然災害・事件・事故などのリスクに対して防災や危機管理体制の必要性を学ぶ。	6:17	○	○	○
209			基本方針	人命の安全を最優先することを大前提に、防災や危機管理に対するマニュアルの必要性を学ぶ、自助・共助（互助）・公助の関係と連携の重要性を理解する。	7:18	○	○	○
210			リスクの予見・発生時の行動と心得	リスクとは？リスクの予見・発生時のホウレンソウや人命優先の行動に対する知識を学ぶ。	7:21	○	○	○
211			災害対策本部・組織図（1）	大規模災害時における災害対策本部の設置・災害時対策班の組織構成などあらかじめ備えておくことの重要性・指揮監督者不在時の代行基準の明確化について学ぶ。	3:54	○	○	○
212			災害対策本部・組織図（2）		4:45	○	○	○
213			災害対策班	災害対策班として、避難連絡・初期消火・避難誘導等・救出救援などの役割について一般的にあらかじめ準備する基準を定めておくことを学ぶ。	6:43	○	○	○
214			職員の招集・参集基準	災害発生時において通信網が機能しないことを前提に、役職や職員の居住地などを考慮しながらあらかじめ参集する基準を定めておくことを学ぶ。	9:44	○	○	○
215			施設・設備・システムの安全対策（グループワークにも活用可）	災害対策本部長の役割について定めておくことやチェックリストの活用によって定期的な点検・整備の必要性を学ぶ。	3:30	○	○	○
216			防災・危機管理（1）	災害対策本部は職員に対する防災教育をはじめ意識・啓発・研修を実施する重要性を認識する、防災訓練を例にとりどのような手法があるのかを学ぶ。	6:36	○	○	○
217			防災・危機管理（2）	定期的な非常災害対策用の資機材を点検・整備を行うことで、防災・危機管理の意識を高める。	3:53	○	○	○
218			防災・危機管理（3）	対策本部の運営に必要なデットや什器、発電機・燃料など日常的に備えておくこと、パソコンなどのデジタル化は困難であることからアナログでの情報収集や伝達手段を準備することを学ぶ。	4:14	○	○	○
219			防災協力協定	近隣住民や自治会等と事前に防災協定を締結しておくことで互いに協力し合える関係づくりの重要性を学ぶ、福祉施設の使命として弱者の受け入れを積極的に行うことの必要性を学ぶ。	6:20	○	○	○
220			感染症について	感染症を引き起こす病原体とは？感染の要因について学ぶ。	5:07	○	○	○
221			感染経路	感染源について学ぶ、感染しても必ずしも発症するとは限らないことを理解する。	5:11	○	○	○
222			4つの感染経路について学ぶ、感染経路の要因について理解する。		10:28	○	○	○
223			身近にある感染症（1）風邪	最も一般的な感染症のひとつであること、ヒトは必ず感染症に罹患する一方で、生命に危険を及ぼす感染症があることを学ぶ。	5:55	○	○	○
224			身近にある感染症（2）ノロウイルス	流行時期・感染経路・症状・経過についてノロウイルスの特性について学ぶ。	7:47	○	○	○
225			身近にある感染症（3）ノロウイルスの感染経路	ノロウイルスの感染経路について、大きく3つの経路があることを学ぶ	8:00	○	○	○
226			身近にある感染症（4）ノロウイルスの感染予防策	感染した利用者等の症状について理解する。				
227			身近にある感染症（5）白癬菌	ウイルスの特性を理解し消毒方法を理解する、施設などでのまん延要素について理解するとともに予防策に対する認識を深める。	6:55	○	○	○
228			身近にある感染症（6）食中毒	カビの一種である白癬菌の中で水虫は日本人の1割が感染していることを理解する、白癬菌の感染する部位によって呼び方が異なることを学ぶ。	4:18	○	○	○
229			日常的な衛生管理（1）	食中毒は夏場に多いと思われがちだが一年中において発生することを認識する、食中毒の症状は様々であることを学ぶ。	4:20	○	○	○
230			日常的な衛生管理（2）	身の回りを清潔に保つことや免疫力を低下させないことが重要であることを学ぶ、そのための手段について学ぶ。	3:49	○	○	○
231			食中毒予防の三原則	インフルエンザや風邪を例にし、感染症に罹患しないための予防策について学ぶ。	4:03	○	○	○
232			介護従事者の健康管理	食中毒に対する予防の三原則について学ぶ。	2:55	○	○	○
233			厨房職員の身だしなみ	介護従事者として、特に食事の提供を行う者の健康管理について認識する。	3:42	○	○	○
234			食中毒（感染症）の発生状況の把握	介護施設を例に、食事を提供する厨房職員に対する身だしなみによって食中毒の発症防止につながることを学ぶ。	5:06	○	○	○
235			感染症の拡大（まん延）の防止（1）介護職員	職員が感染症や食中毒の疑いが生じたらすべきこと、罹患の疑いを受けた医師等がすべきことを認識することを学ぶ。	3:39	○	○	○
236			感染症の拡大（まん延）の防止（2）医師・看護職員・施設長	予め定めているマニュアルに従った個別の対応策を行うことを学ぶ、介護職員として媒介とならないことや利用者が感染した場合の対応を学ぶ。	5:03	○	○	○
				予め定めているマニュアルに従った個別の対応策を行うことを学ぶ、医療系の専門職のすべきことや管理者としてすべきことを認識する。	6:52	○	○	○

介護職員向け基礎知識
実技研修
動画数：192本
合計動画時間：18時間12分5秒

237		急変時対応の目的	利用者や家族には安心・安全なサービス提供を行うこと、信頼関係を構築しておく必要性を学ぶ、利用者は日々、状態が変化することを念頭に入れながら介護にあたることを認識する。	4:49	○	○	○	
238		事故の具体例	事故の具体例を示し、どのようなリスクが生じるのか学ぶ、事故とヒヤリハットの定義づけは各施設（事業所）において行うことを実践することを目指す。	7:01	○	○	○	
239		日常業務の注意点	介護報酬に対して基本的な医療知識を習得の指標とする、質の高いサービス提供につながることを理解する。「誰かがやるだろう」「私の業務範囲ではない」という考えは、被害を受けるのは利用者であること	5:58	○	○	○	
240	急変時の対応 動画数9本、合計動画時間数54:46	夜間帯の注意点	夜勤職員に働き過ぎた場合は、個々のハイパードを申し述べることも重要であること、夜間帯の事故発生時の対応についてあらかじめマニュアルを作成し、マニュアルに沿って実施することの重要性を学ぶ。	6:14	○	○	○	
241		その他の注意点（1）	職員一人ひとりが危機感を持って介護技術を向上すること、事故には「防ぐことができる事故」と「防ぐことができない」事故があり、防ぐことのできる事故について対応策を考えることの重要性を学ぶ。	5:53	○	○	○	
242		その他の注意点（2）	利用者の責任で起こる事故や不可抗力による事故もあること、マニュアルや手順書類は少なくとも毎年1回の見直しが必要であることを学ぶ。	5:41	○	○	○	
243		事故等が発生した場合の注意点（1）	利用者をむやみに動かすことはNG、利用者の状態を把握することと二次的被害を防ぐことを念頭に対応すること学ぶ。	5:17	○	○	○	
244		事故等が発生した場合の注意点（2）	家族等との連絡の際は、事実のみを伝えることの重要性を認識する、記録方法には5W1Hの活用で時系列に正確に行うことを学ぶ。	6:29	○	○	○	
245		連絡体制	事故が発生した場合には近くの職員に応援要請を行うこと、報告のプロセスについて順序を学ぶ。	7:24	○	○	○	
246		プライバシーの保護の取り組みに関する研修 動画数6本、合計動画時間数53:46	個人情報保護とプライバシー保護の相違点	個人情報保護とは？プライバシー保護とは？異なる点を理解する個人情報とは個人が特定されることであること、個人情報の漏えいがプライバシーの侵害につながる意味を認識する。	7:02	○	○	○
247			プライバシー保護の必要性（1）	利用者および家族等のプライバシー保護について、事業所との信頼関係に影響することを理解する、利用者君（君宅）やタンス内の開け閉め・私物の取り扱いについて同意が重要であることを学ぶ。	8:39	○	○	○
248			プライバシー保護の必要性（2）	同行者の訪問・個人情報の外部への提供・利用者が落ち言いこ過せるよう環境整備の重要性について学ぶ。	9:37	○	○	○
249			プライバシー保護の必要性（3）	食事・入浴・排泄などの介助の際に気をつけたいプライバシー保護、羞恥心の配慮・同性介助・利用者の培ってきた習慣やこだわりへの配慮が必要であることを学ぶ。	10:29	○	○	○
250	プライバシー保護の必要性（4）		利用者や家族の心理的苦痛に配慮すること、個人情報の取り扱いおよび守秘義務、新入職員や実習生等への遵守励行や誓約書の提出などの必要性を学ぶ。	9:10	○	○	○	
251	プライバシー保護の必要性（5）	電話での問い合わせにおいて安易に情報を伝えてはならないこと、全職員に対するプライバシー保護の基本方針の周知についてハード面における建物・設備に対して必要に応じた改善が必要であることを学ぶ。	8:49	○	○	○		
252	医療観点における高齢者の特徴・症状・疾病 動画数5本、合計動画時間数33:32	老化とは（1）	加齢、寿命、前期老年期、後期老年期の言葉の意味をしり、老化の特徴について学ぶ。	4:14	○	○	○	
253		老化とは（2）	老化に伴う、恒常性ホメオスタシス（内部環境を一定に保つ）の影響を理解し、個人差はあるが遺伝、環	3:44	○	○	○	
254		生理的老化の特徴（1）	生理的老化の特徴となる身長・体重の減少や臓器の萎縮の原因について学ぶ。	10:16	○	○	○	
255		生理的老化の特徴（2）	生理的老化の特徴となるホメオスタシスの低下、体温調節、心血管系の反応、内分泌系、感覚器の原因に	6:24	○	○	○	
256		老化現象	老化現象の変化を知り、高齢者に多発し、高齢者に特有な疾患（骨粗鬆症や認知症など）の老年病について	8:54	○	○	○	
257		高齢者救急の特徴、高齢者の疾患の特徴	高齢者救急の特徴となる、個人差・非定型、複数の慢性疾患、発見の遅れによる重症化などを理解し、観察	7:01	○	○	○	
258		高齢者に多くみられる症状 動画数11本、合計動画時間数44:45	①頭痛がする（ワーク）	高齢者に多くみられる症状、「頭痛」を事例をもとに原因を考えるワーク。	2:03	○	○	○
259			①頭痛がする（解説）	高齢者に多くみられる症状、「頭痛」を事例をもとに原因を解説する。	4:52	○	○	○
260			②胸が痛い（ワーク）	高齢者に多くみられる症状、「胸痛」を事例をもとに原因を考えるワーク。	1:46	○	○	○
261			②胸が痛い（解説）	高齢者に多くみられる症状、「胸痛」を事例をもとに原因を解説する。	4:21	○	○	○
262	③お腹が痛い（ワーク）		高齢者に多くみられる症状、「腹痛」を事例をもとに原因を考えるワーク。	1:38	○	○	○	
263	③お腹が痛い（解説）		高齢者に多くみられる症状、「腹痛」を事例をもとに原因を解説する。	4:26	○	○	○	
264	④腰が痛い（ワーク）		高齢者に多くみられる症状、「腰痛」を事例をもとに原因を考えるワーク。	1:22	○	○	○	
265	④腰が痛い（解説）		高齢者に多くみられる症状、「腰痛」を事例をもとに原因を解説する。	3:02	○	○	○	
266	⑤外傷（ワーク）		高齢者に多くみられる症状、「外傷」を事例をもとに原因を考えるワーク。	1:43	○	○	○	
267	⑤外傷（解説）		高齢者に多くみられる症状、「外傷」を事例をもとに原因を解説する。	4:59	○	○	○	
268	高齢者に多くみられる症状 動画数11本、合計動画時間数44:45	意識低下（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「意識低下」の原因を考える。	4:05	○	○	○	
269		意識低下（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「意識低下」の対応を学ぶ。	2:03	○	○	○	
270		出血（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「出血」の原因を考える。	3:42	○	○	○	
271		出血（大出血で起こること）	高齢者に多くみられる疾病、「出血」の大出血で起こることを考える。	2:53	○	○	○	
272		出血（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「出血」の対応を学ぶ。	6:28	○	○	○	
273		鼻出血（原因・対応）	高齢者に多くみられる疾病、「鼻出血」の原因・対応を考え、学ぶ。	3:32	○	○	○	
274		咯血・吐血（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「咯血・吐血」の原因を考える。	1:35	○	○	○	
275		咯血・吐血（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「咯血・吐血」の対応を学ぶ。	3:02	○	○	○	
276		下血・不正出血（原因・対応）	高齢者に多くみられる疾病、「下血・不正出血」の原因・対応を考え、学ぶ。	6:00	○	○	○	
277		頭部外傷（原因・対応）	高齢者に多くみられる疾病、「頭部外傷」の原因・対応を考え、学ぶ。	1:31	○	○	○	
278	医療観点における高齢者の特徴・症状・疾病 動画数46本 合計動画時間：2時間49分50秒	頭部外傷（注意点）	高齢者に多くみられる疾病、「頭部外傷」の注意点について学ぶ。	3:28	○	○	○	
279		骨折（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「骨折」の原因を考える。	1:47	○	○	○	
280		骨折（種類）	高齢者に多くみられる疾病、「骨折」の種類を学ぶ。	2:12	○	○	○	
281		骨折（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「骨折」の対応を学ぶ。	4:49	○	○	○	
282		低血糖症状（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「低血糖症状」の原因を考える。	3:55	○	○	○	
283		低血糖症状で起こること	高齢者に多くみられる、「低血糖症状」で起こる疾病を学ぶ。	2:17	○	○	○	
284		低血糖症状（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「低血糖症状」の対応を学ぶ。	3:26	○	○	○	
285		血圧変動（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「血圧変動」の原因を考える。	2:45	○	○	○	
286		血圧変動（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「血圧変動」の対応を学ぶ。	4:44	○	○	○	
287		腹痛（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「腰痛」の原因を考える。	2:43	○	○	○	
288	腹痛（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「腰痛」の対応を学ぶ。	3:20	○	○	○		
289	高齢者に多くみられる疾病 動画数30本、合計動画時間数91:33	心臓発作・心不全（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「心臓発作・心不全」の原因を考える。	4:33	○	○	○	
290		心臓発作・心不全（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「心臓発作・心不全」の対応を学ぶ。	2:37	○	○	○	
291		けいれん（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「けいれん」の原因を考える。	3:20	○	○	○	
292		けいれん（対応）	高齢者に多くみられる疾病、「けいれん」の対応を学ぶ。	2:45	○	○	○	
293		中毒（原因）	高齢者に多くみられる疾病、「中毒」の原因を考える。	3:01	○	○	○	
294		中毒（対応その1）	高齢者に多くみられる疾病、「中毒」の夜間対応を学ぶ。	1:48	○	○	○	
295		中毒（対応その2）	高齢者に多くみられる疾病、「中毒」の吐かせてはいけない場合の対応を学ぶ。	1:26	○	○	○	
296		中毒（対応その3）	高齢者に多くみられる疾病、「中毒」の対応を学ぶ。	1:46	○	○	○	
297		中毒（対応その4）	高齢者に多くみられる疾病、「中毒」の様子を見ていて良い場合の対応を学ぶ。	3:16	○	○	○	
298		法令遵守とコンプライアンス	法令遵守とコンプライアンスとの違いについて、コンプライアンスとは？4つの要求事項について学ぶ。	7:05	○	○	○	
299	顧客の要求事項	暗黙の要求事項であること、顧客とは利用者ならびにその家族に対する要求であることを理解する。	4:48	○	○	○		
300	社会的要求事項・法的要求事項	介護事業者はサービス提供を対面として介護報酬を得ていることを理解する、介護事業者は介護保険法を遵守することはもちろんのこと、労働基準法・生活保護法・個人情報保護法など他の法律も含めて業務を遂行することを学ぶ。	7:20	○	○	○		

301			組織の要求事項	組織には規則や規程等の行動規範があり、組織に属する者はそれらを守らなければならないことを学ぶ。	4:21	○	○	○	
302			法令遵守責任者と担当者	責任者と担当者について事業所ごとに定めておく必要があることを認識する、それぞれの役割に対して誰も全職員を含めて理解しておくことが必要であることを学ぶ。	7:06	○	○	○	
303			利用者および関係諸機関に対する行動規範（１）	守秘義務は在職中はもちろん退職後においても継続すること、説明義務（アカウンタビリティ）として利用者の要求に応え、代替のサービス提供も考慮することも念頭にに入れておくことの必要性を学ぶ。	4:57	○	○	○	
304	倫理及び法令遵守	倫理及び法令遵守	利用者および関係諸機関に対する行動規範（２）	サービスを受ける利用者等にはリスクが伴うことも説明しておく必要がある（責任の範囲についても明確にしておくこと）、誠実な態度で説明や相談を受けることの必要性を理解することを学ぶ。	6:42	○	○	○	
305	動画数：18本	動画数18本、合計動画時間数95:36	利用者および関係諸機関に対する行動規範（３）	利用者等との慮着の禁止・リベート要求の禁止について学ぶ。	4:36	○	○	○	
306	合計動画時間：1時間35分36秒		介護・福祉事業者としての行動規範（１）	社会福祉法・介護保険法を遵守すること、利益追求の制限として事業所の存続として利益の追求は必要であるが、行き過ぎた利益の追求は好ましくないことを学ぶ。	5:43	○	○	○	
307			介護・福祉事業者としての行動規範（２）	人員配置基準の遵守や資格要件の確認によって法令に即しているのか定期的に確認を行うことの重要性を理解する。	7:54	○	○	○	
308			介護・福祉事業者としての行動規範（３）	消防法の遵守により利用者の安全確保に努めること、労働者の保護として雇用者は労働者の権利を奪うような行為・命令を行ってはならないことを学ぶ。	4:51	○	○	○	
309			介護・福祉従業者としての行動規範（１）	交通規則の遵守について道路交通法を守りマナーを身につけること、法人財産の尊重として全職員が施設等の財産を尊重すること、無駄づかいに気をつけることを学ぶ。	5:32	○	○	○	
310			介護・福祉従業者としての行動規範（２）	記録やマニュアル類の整備において、職員間の伝達について常に配慮が必要であることに加えて、年1回の見直しの必要性を学ぶ。内部ルールの確認として、適宜、ルール改訂等に気を配ること、ルール変更の伝達ミスによって利用者に重大な危険を及ぼす可能性があることを認識する。	6:00	○	○	○	
311			より良い法人にするための行動規範（１）	差別の禁止として、職員の雇用や処遇について平等に評価を行うこと、性別・国籍・思想・身体上の特徴などに対する差別は行ってはならないことを認識する。	3:26	○	○	○	
312	倫理及び法令遵守	倫理及び法令遵守	より良い法人にするための行動規範（２）	セクハラやパワハラ等の禁止として、地位や立場を利用して性的な関係の強要・異性が嫌悪感を抱く発言などは禁止されていることを認識する。	4:52	○	○	○	
313	動画数：18本	動画数18本、合計動画時間数95:36	より良い法人にするための行動規範（３）	迷惑の悪化によって、利用者主体でケアサービス提供を大幅に削減し、対応が難しくなること、理解することの重要性を学ぶ。	2:32	○	○	○	
314	合計動画時間：1時間35分36秒		より良い法人にするための行動規範（４）	職場の雰囲気づくりとして、職場風土が良い事業所は法令遵守のできる環境を生む、職場の雰囲気はチーム全員で創り上げていくものであることを認識する。	3:51	○	○	○	
315			法令や法令遵守に違反した場合	違反時の罰則には、就業規則などに基づいて行われるものであること、就業時には、誓約書の提出を以て初めて雇用契約の締結に至ることを理解する。	4:00	○	○	○	
316			嗜痰吸引等研修の概要	嗜痰吸引等の概要、たんの吸引等の範囲について学ぶ。	4:52	○	○		
317			動画数3本、合計動画時間数11:27	研修に参加するにあたり、認定証発行までの流れ	2:34	○	○		
318			サービス提供時の観察のポイント	介護職員による嗜痰吸引等研修の提供フロー	4:01	○	○		
319			動画数2本、合計動画時間数12:20	吸引の際の観察ポイント	○口腔内吸引の際の観察ポイント・バルスオキシメーターの使用について学ぶ。	6:47	○	○	
320				胃ろう注入の際の観察ポイント	胃ろう注入の際の観察ポイント・注意ポイントについて学ぶ。	5:33	○	○	
321				利用者の把握	事故防止策について利用者の把握をしながら考える。	4:19	○	○	
322			事故防止策について	医療との連携体制の構築（１）	事故防止策について、いつ・どのように行うか医療との連携体制を具体的に構築しておくことを学ぶ。	2:55	○	○	
323	嗜痰吸引等研修について	動画数4本、合計動画時間数12:31		医療との連携体制の構築（２） 急変など緊急時の連携	事故防止策について、急変など緊急時の連携を明確にして、共通認識を持つことを学ぶ。	2:07	○	○	
324	動画数：18本			ヘルパーの適切な初期対応	事故防止策について、ヘルパーの適切な対応・連絡・報告について考える。	3:10	○	○	
325	合計動画時間：1時間3分23秒		家族との事前確認と信頼関係の重要性	家族との事前確認と信頼関係の重要性	事故発生時の影響を最小限にするためのポイントについて学ぶ。	3:23	○	○	
326			動画数1本、合計動画時間数3:32	医師の指示書	指示書の項目と確認ポイント、有効期限について学ぶ。	2:58	○	○	
327	※本動画受講では資格取得は出来ません。		業務に活用する書面について	動画数4本、合計動画時間数10:20	計画書	計画書の確認ポイントと注意ポイントについて学ぶ。	3:30	○	○
328					報告書	介護職員が記載する報告書の項目と確認ポイントについて学ぶ。	2:15	○	○
329			業務に活用する書面について	動画数4本、合計動画時間数10:20	介護職員の残す記録の例	記録は完結明瞭にまた項目ごとに記録を残す重要性を学ぶ。	1:37	○	○
330					吸引の準備物について	口腔内・鼻腔内吸引に必要な準備物の説明と注意点について学ぶ。	3:52	○	○
331			実際の手順について		吸引の手順	口腔内・鼻腔内吸引の際の手順と各動作の注意点について学ぶ。	4:38	○	○
332			動画数4本、合計動画時間数13:22		胃ろうの準備物について	胃ろうの経管栄養に必要な準備物の説明と注意点について学ぶ。	2:12	○	○
333					胃ろうの手順	胃ろうの経管栄養の際の手順と各動作の注意点について学ぶ。	2:40	○	○
334			感情労働と思考の偏りについて知る	動画数1本、合計動画時間数6:41	感情労働とは何か・“思考の偏り”に気づく	感情労働について学ぶ、思考の偏りに伴うABC理論について学ぶ。	6:41	○	○
335					認知をつかまえる①	出来事への認知、考え方、解釈について学ぶ。	3:56	○	○
336					認知をつかまえる②	ワークの解説。	3:13	○	○
337					認知（思考・解釈）の歪みを知る	認知・思考のゆがみ10パターンを学ぶ。	7:11	○	○
338					認知（思考・解釈）の歪みを知る ワーク解説	ワークの解説。	7:54	○	○
339			備える＝ストレスに強い心づくり	動画数9本、合計動画時間数49:36	認知（思考・解釈）を変えるテクニック	認知（思考・解釈）を変えるテクニックにより、歪んだ認知にとらわれていることを改善する。	1:46	○	○
340					負の感情への対処法	負の感情（怒りや不安、落胆など）へタイムリーに改善する方法を学ぶ。	11:33	○	○
341					ストレスから離れるための自分時間作り	介護職＝感情労働であるストレスからの改善、オン・オフの切り替えを学ぶ。	6:25	○	○
342	メンタルヘルスケア研修				あなたのサポーターを探しましょう① ワーク	何故サポーターを探すのか、サポーターの効果を知る。	7:10	○	○
343	動画数：32本				あなたのサポーターを探しましょう②	ワークまとめ。	0:28	○	○
344	合計動画時間：2時間52分36秒		セロトニン活性化トレーニング、リズム運動	セロトニンについて、セロトニンを増やす方法を学ぶ。	8:33	○	○	○	
345			ストレスと緊張の関係・呼吸法	ストレスがかかる際の状態、緊張の緩め方を学ぶ。	6:41	○	○	○	
346	動画数3本、合計動画時間数18:00		ストレスと緊張の関係・呼吸法（実技）	呼吸法の実技を学ぶ。	2:46	○	○	○	
347			睡眠の質を高める	交代勤務睡眠障害を予防するために睡眠の質の高め方を学ぶ。	9:26	○	○	○	
348			一日の振り返り日記を書く	今日会ったいいことを振り返り、思考をポジティブにすることを学ぶ。	6:56	○	○	○	
349			傾聴スキルを上げる	傾聴の効果、傾聴のコツを学ぶ。	9:03	○	○	○	
350			アサーションスキルを上げる	アサーションとはなにか、アサーティブという状態を知る。	5:08	○	○	○	
351			アサーションスキルの実践（ワーク）	上司役、部下役に分かれてのロールプレイングを行う。	3:26	○	○	○	
352			アサーションスキルの実践（ワーク解説）	ワークの解説。	2:26	○	○	○	
353			人間関係を円滑にするためのポイント	動画数2本、合計動画時間数16:36	人間関係を円滑にするためのポイント①	人間関係がうまくいかない人の特徴、人の良い部分を見つけることを学ぶ。	9:55	○	○

354			ストレスチェック実施体制	ストレスチェック実施に向けた必要な体制、役割を学ぶ。	4:00			○	
355			ストレスチェックの内容と対象者となる人	ストレスチェックの対象者、非対象者を学ぶ、ストレスチェックの内容を学ぶ。	6:36			○	
356			ストレスチェックの実施者・高ストレス者の選定方法	ストレスチェック実施者の資格や、高ストレス者の選定する際の注意点を学ぶ。	2:57			○	
357			実施に際してのその他の留意事項	ストレスチェックを行う際の注意事項、禁止事項について学ぶ。	4:33			○	
358			結果の通知、保存・面接指導の注意事項	ストレスチェックの通知内容の詳細、結果の保存方法・期間、また面接指導に関わる注意事項について学ぶ。	5:50			○	
359			個人情報の保護・集団分析の注意事項	ストレスチェックを行った際の個人情報の保護について、面接結果の提供方法、集団ごとの分析についての注意点を学ぶ。	3:14			○	
360			派遣労働者への対応・労働基準監督署への報告	派遣労働者へのストレスチェックの実施、分析の範囲と労働基準監督署への報告時期などについて学ぶ。	4:20			○	
361	ケアマネジャー受験対策		高齢社会の現状	65歳以上の高齢者の割合、高齢社会と高齢社会の定義について、日本の今後の高齢化の推移について学ぶ。	5:53	○	○	○	
362			平均寿命	第二次世界大戦時は人生50年、高度成長期を経て生活水準の向上によって80歳となっていることを学ぶ。	4:31	○	○	○	
363			高齢化とともに進む要介護者の増大	平均余命の伸長と高齢者数の増加が要因であることを理解する。	5:23	○	○	○	
364			家族介護の実状	家族中心でありゴールの見えない介護・主たる介護者の約5割は60歳以上であり、女性の85%以上が介護者であることを理解する。	5:27	○	○	○	
365			介護保険制度の創設	国民年金保険・健康保険・雇用保険・労災補償保険に次ぐ第5の社会保険制度として、2000年に介護保険制度が創設され背景を学ぶ。	5:17	○	○	○	
366			介護保険制度の目的	社会全体で支えること・措置制度から契約制度へ・保健、医療、福祉の統一・競争原理の導入・ケアマネジメント導入など介護の標準化を目的としている。	6:52	○	○	○	
367			介護保険制度の理念	個人の尊厳の保持・自立した日常生活の保障・国民の共同連帯の3つの理念について抑えておく。	5:24	○	○	○	
368			介護保険制度の移り変わり（変遷）	3年ごとの報酬改定と医療との同時改定によって見直されてきた背景を学ぶ。	10:09	○	○	○	
369			介護保険制度の仕組み（1）	保険者（市町村）と保険者の業務について学ぶ。	7:40	○	○	○	
370			介護保険制度の仕組み（2）	保険加入者である被保険者について、第一号と第二号の違いについて学ぶ。	6:21	○	○	○	
371	介護支援分野		要介護・要支援認定	要介護状態は要介護1～5、要支援状態は要支援1～2の認定があることを学ぶ。	3:31	○	○	○	
372			特定疾病	第二号被保険者に限っては、16の特定疾病によって日常生活に支障が生じた場合に介護保険サービスの利用に至ることを理解する。	9:08	○	○	○	
373			介護保険の費用負担構造	介護保険制度の創設時から保険料の割合が変わっていることに着目する。	5:52	○	○	○	
374			要介護（要支援）認定の申請	申請手続きから心身状態の調査等によって、介護にかかる労力を審査会で決定するプロセスを学ぶ。	9:55	○	○	○	
375			認定調査票の基本調査項目	74項目から成り立っており認定アセスメント項目は5つの群に分かれていることを理解する。	9:03	○	○	○	
376			介護保険審査会	都道府県に設置されていることを理解する、介護保険審査会の構成について学ぶ。	5:39	○	○	○	
377			国保連の業務	国民健康保険団体連合会（国保連）の業務について、7項目についての概要を理解する。	6:09	○	○	○	
378			低所得者対策	所得水準の低い方に対する負担軽減のため4つの段階を設定していることを理解する。	6:34	○	○	○	
379			特定入所介護サービス費	介護保険施設等における居住費（滞在費）と食費は原則、自己負担であるが低所得者に対する配慮がなされていること、所得要件の概要を把握する。	7:40	○	○	○	
380			高額介護サービス費	一世帯当たりの在宅サービス・施設サービスにかかる利用者負担が、所得区分に応じた上限額を超えた金額を示していることを学ぶ。	8:07	○	○	○	
381		高額医療・高額介護合算制度	年間の医療費が高額になった世帯に、介護保険の受給者がいる場合は合算して限度額を超えた金額は申請のもと返金される制度を学ぶ。	3:00	○	○	○		
382	介護給付の種類		介護給付の支援	在宅サービス・施設サービス・地域密着型サービスと大きく3つのサービスがあることを学ぶ。	10:27	○	○	○	
383			居宅介護支援（介護支援専門員）	居宅の要介護者が在宅サービスや地域密着型サービス利用者に対するサービスプランを計画する業務、介護支援専門員の業務について、すべてを学ぶ。	5:30	○	○	○	
384			地域支援事業の創設	介護保険法において5年ごとの制度の見直しが明記され、2006年（H18）に初めて介護保険制度の大きな改正とともに予防支援が重要であるということから創設された経緯を学ぶ。	8:50	○	○	○	
385			地域支援事業の概要（1）	高齢者の要介護状態になることを予防するための取り組み可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができるよう地域において『包括的・継続的ケア』を行う	3:12	○	○	○	
386			地域支援事業の概要（2）	地域支援事業の一部を地域包括支援センターに委託できること、これまでの介護予防事業を地域支援事業として再編された経緯を学ぶ。2015年4月の改正で大幅に見直された。	5:15	○	○	○	
387			介護予防・日常生活支援総合事業	要支援者においては訪問サービスと通所サービスは、介護予防・日常生活支援総合事業に移行された「介護予防・日常生活支援総合事業」について理解する。	9:13	○	○	○	
388			地域包括支援センター	社会福祉士・保健師等、主任介護支援専門員の3職種がチームとして配置され、総合相談支援事業・権利擁護業務・包括的・継続的ケアマネジメント事業を行う。市町村が行うこととされているが、社会福祉法人や医療法人などに業務を委託することが可能であることを理解する。	6:24	○	○	○	
389			包括的支援事業	在宅医療、介護連携推進事業・生活支援体制整備事業・認知症総合支援事業の3事業について社会保障の充実を図る事を目的としていることを学ぶ。	8:15	○	○	○	
390		ケアマネジャー受験対策		老いに生じる現象（グループディスカッション）	保険医療サービス分野 老いに生じる3つの現象について考える。（グループワーク）	3:23	○	○	○
391				老いに生じる現象	ヒトは加齢とともに各組織や臓器に変化が生じ機能の低下が見られる。心理的な面では身体的低下や知的能力の低下を自覚するなど老いを自覚することで様々な現象があることを学ぶ。	3:40	○	○	○
392			生理的老化現象（1）	神経系・循環器・呼吸器について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	8:07	○	○	○	
393			生理的老化現象（2）	消化器・腎臓・血液・運動器について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	9:54	○	○	○	
394			心理的老化現象（1）	老化の自覚について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	5:53	○	○	○	
395			心理的老化現象（2）	知的能力の低下について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。記憶のメカニズムについて学ぶ。	6:25	○	○	○	
396			社会的老化現象	社会での変化について、それぞれの変化に対する現象について学ぶ。	5:29	○	○	○	
397			日常生活動作（ADL）について	日常生活でも使用しているそれについて、あらためて理解・認識する機会とすることを学ぶ。	3:39	○	○	○	
398			食事（一般的な特徴）	食事に関する一般的特徴について学ぶ。	7:17	○	○	○	
399			健康生活のための食事	食事に関する健康生活のための援助について6つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	6:43	○	○	○	
400		排泄（一般的な特徴）	排泄に関する一般的特徴について学ぶ。	9:17	○	○	○		
401		健康生活のための排泄	排泄に関する健康生活のための援助について9つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	6:52	○	○	○		
402		睡眠（一般的な特徴）	睡眠に関する一般的特徴について学ぶ。	4:07	○	○	○		
403		健康生活のための睡眠	睡眠に関する健康生活のための援助について7つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	6:27	○	○	○		
404		運動（一般的な特徴）	運動に関する一般的特徴について学ぶ。	5:30	○	○	○		
405		健康生活のための運動	運動（活動）に関する健康生活のための援助について5つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	5:47	○	○	○		
406		清潔（一般的な特徴）	清潔に関する一般的特徴について学ぶ。	4:44	○	○	○		
407		健康生活のための清潔	清潔に関する健康生活のための援助について5つの項目とその具体的な内容について学ぶ。	5:01	○	○	○		
408		病気の兆候	12個の頭文字から病気の兆候を学ぶ、12項目について早期発見が早期治療につながることを学ぶ。	9:01	○	○	○		
409		症状の特徴	病気に対する症状について4つのポイントから学ぶ。	4:04	○	○	○		
410		認知症の定義	認知症の広義の意味と介護保険法での定義について異なっている点を学ぶ、認知症の意味・意義について学ぶ。	5:18	○	○	○		
411		一次要因	アルツハイマー型・脳血管性・レビー小体型認知症について、それぞれの特性や症状について学ぶ。	6:09	○	○	○		
412		一次要因の割合	一次要因の割合について円グラフから学び、どの認知症の割合が多いのかを把握する、認知症の症状を起こす共通点について学ぶ。	6:47	○	○	○		

413		二次要因	身体状態・精神状態・生活環境状態・廃用性要因に対する内容を理解する、認知症が疑われる際の対応について学ぶ。	7:18	○	○	○
414		認知症の主な症状	知的能力の低下・心の症状と行動障害・ADLの低下・身体の障害に対する主な症状について学ぶ。	11:17	○	○	○
415		認知症の理解（中核症状とBPSD）	脳細胞の死滅によって中核症状が見られるようになり、生活環境を取り巻く内容によって現れる行動・心理症状（BPSD）について、それぞれの違いを学ぶ。	5:43	○	○	○
416		認知症の人と接するときの心構え	共通の対応として認知症利用者の言動について否定をしないことを前提に、認知症の方の心理的症状などを学ぶ。	7:13	○	○	○
417		認知症の方への接するポイント	6つのポイントを列挙しており、認知症の方との接し方を一般的な対応として学ぶ。	7:18	○	○	○
418		認知症ケアの実践（1）	食事・更衣・入浴・排泄・環境の項目に対して具体的な対応策を学ぶ。	6:42	○	○	○
419		認知症ケアの実践（2）	物忘れ・思い込み・夜間せん妄・徘徊の項目に対して具体的な対応策を学ぶ。	7:43	○	○	○
420		介護支援専門員として知っておくべきこと	ケアマネジャーの即戦力として働くための知識を学ぶ	4:35	○	○	○
421		コミュニケーション技術	利用者やその家族とのコミュニケーションとしての、傾聴・共感・受容の必要性を学ぶ。	4:48	○	○	○
422	福祉サービス分野 動画数6本、合計動画時間数45:41	介護過程	アセスメント、計画立案、実施、評価の意味を理解し、介護過程のプロセスを学ぶ。	5:19	○	○	○
423		生活保護の目的および概要	生活保護の制度内容を理解し、その申請方法や保護基準について学ぶ。	7:06	○	○	○
424		ICF（国際生活機能分類）	ICF（国際生活機能分類）の言葉の経緯を理解し、生活機能の枠組みや環境因子・個人因子について学ぶ	5:26	○	○	○
425		介護給付サービスの種類	介護予防は除いた、居宅サービス・地域密着型サービス・施設サービスの名称や経緯などを学ぶ。	10:44	○	○	○
426		受験にあたってポイント	介護支援専門員実務者研修受講試験について①	試験の構成は3分野であること、介護支援分野・保健医療サービス分野・福祉サービス分野においてそれぞれ、7割以上の得点が必要であることを理解する。	5:25	○	○
427	動画数4本、合計動画時間数23:31	介護支援専門員実務者研修受講試験について②	合格の方程式は、目標【合格】＝可能性【できていること】＝課題【すべきこと】。	3:40	○	○	○
428		介護保険制度改正時はチャンス	学習のポイントとして、法の改正時（CHANGE）は一文字変えると、チャンス（CHANCE）に変わるとい認識で、変わった点に着目した勉強方法が重要であることを認識する。	4:56	○	○	○
429	受験にあたってポイント 動画数4本、合計動画時間数23:31	試験対策のポイント	試験合格のテクニックとして、消去法で正解を導き出すこと、5つの選択肢から正しいもの・より適切なもの・適切なものの3パターンの逆の発想で、間違えているもの・あまり適さないものは正解から除外すること、NGワードについて念頭に入れておくことも合格への第一歩であることを学ぶ。	9:30	○	○	○
430	ケアマネジャー受験対策 動画数:129本 合計動画時間:13時間15分24秒	H27試験対策 問1解説	過去問解説	5:05	○	○	○
431		H27試験対策 問2解説	過去問解説	5:31	○	○	○
432		H27試験対策 問3解説	過去問解説	6:06	○	○	○
433		H27試験対策 問4解説	過去問解説	4:52	○	○	○
434		H27試験対策 問5解説	過去問解説	4:40	○	○	○
435		H27試験対策 問6解説	過去問解説	7:41	○	○	○
436		H27試験対策 問7解説	過去問解説	4:25	○	○	○
437		H27試験対策 問8解説	過去問解説	4:21	○	○	○
438		H27試験対策 問9解説	過去問解説	5:30	○	○	○
439		H27試験対策 問10解説	過去問解説	5:13	○	○	○
440		H27試験対策 問11解説	過去問解説	5:24	○	○	○
441		H27試験対策 問12解説	過去問解説	5:13	○	○	○
442		H27試験対策 問13解説	過去問解説	4:44	○	○	○
443		H27試験対策 問14解説	過去問解説	3:52	○	○	○
444		H27試験対策 問15解説	過去問解説	3:28	○	○	○
445		H27試験対策 問16解説	過去問解説	4:45	○	○	○
446		H27試験対策 問17解説	過去問解説	4:21	○	○	○
447		H27試験対策 問18解説	過去問解説	6:09	○	○	○
448		H27試験対策 問19解説	過去問解説	5:07	○	○	○
449		H27試験対策 問20解説	過去問解説	5:34	○	○	○
450		H27試験対策 問21解説	過去問解説	4:09	○	○	○
451		H27試験対策 問22解説	過去問解説	7:03	○	○	○
452		H27試験対策 問23解説	過去問解説	4:20	○	○	○
453		H27試験対策 問24解説	過去問解説	5:02	○	○	○
454		H27試験対策 問25解説	過去問解説	4:11	○	○	○
455		H27試験対策 問26解説	過去問解説	4:41	○	○	○
456		H27試験対策 問27解説	過去問解説	6:32	○	○	○
457		H27試験対策 問28解説	過去問解説	4:46	○	○	○
458	H27試験対策 問29解説	過去問解説	5:20	○	○	○	
459	H27試験対策 問30解説	過去問解説	5:01	○	○	○	
460	H27試験対策 問31解説	過去問解説	4:22	○	○	○	
461	H27試験対策 問32解説	過去問解説	5:45	○	○	○	
462	H27試験対策 問33解説	過去問解説	5:43	○	○	○	
463	H27試験対策 問34解説	過去問解説	6:32	○	○	○	
464	H27試験対策 問35解説	過去問解説	7:54	○	○	○	
465	H27試験対策 問36解説	過去問解説	7:48	○	○	○	
466	H27試験対策 問37解説	過去問解説	8:32	○	○	○	
467	H27試験対策 問38解説	過去問解説	5:33	○	○	○	
468	H27試験対策 問39解説	過去問解説	7:00	○	○	○	
469	H27試験対策 問40解説	過去問解説	7:00	○	○	○	
470	H27試験対策 問41解説	過去問解説	8:02	○	○	○	
471	H27試験対策 問42解説	過去問解説	5:53	○	○	○	
472	H27試験対策 問43解説	過去問解説	6:50	○	○	○	
473	H27試験対策 問44解説	過去問解説	6:49	○	○	○	
474	H27試験対策 問45解説	過去問解説	7:25	○	○	○	
475	平成27年度過去問解説 福祉サービス分野	H27試験対策 問46解説	過去問解説	5:07	○	○	○
476		H27試験対策 問47解説	過去問解説	4:36	○	○	○
477		H27試験対策 問48解説	過去問解説	4:43	○	○	○

478		動画数15本、合計動画時間数92:12	H27試験対策 問49解説	過去問解説	4:39	○	○	○	
479			H27試験対策 問50解説	過去問解説	7:38	○	○	○	
480			H27試験対策 問51解説	過去問解説	7:29	○	○	○	
481	ケアマネジャー受験対策 動画数:129本 合計動画時間:13時間15分24秒	平成27年度過去問解説 福祉サービス分野 動画数15本、合計動画時間数92:12	H27試験対策 問52解説	過去問解説	7:06	○	○	○	
482			H27試験対策 問53解説	過去問解説	6:03	○	○	○	
483			H27試験対策 問54解説	過去問解説	4:48	○	○	○	
484			H27試験対策 問55解説	過去問解説	5:56	○	○	○	
485			H27試験対策 問56解説	過去問解説	5:58	○	○	○	
486			H27試験対策 問57解説	過去問解説	6:55	○	○	○	
487			H27試験対策 問58解説	過去問解説	7:19	○	○	○	
488			H27試験対策 問59解説	過去問解説	6:53	○	○	○	
489			H27試験対策 問60解説	過去問解説	7:02	○	○	○	
490					試験の大まかな流れ	試験の大まかな流れ	6:52	○	○
491	試験対策と解説 動画数4本、合計動画時間数26:46		出題内容	出題内容	6:52	○	○	○	
492			試験内容の改正時はチャンス	試験内容の改正時はチャンス	5:34	○	○	○	
493			試験対策のポイント	試験対策のポイント	7:28	○	○	○	
494									
495	試験対策と解説/人間の尊厳と自立 動画数4本、合計動画時間数24:28		人権とは	解説	6:25	○	○	○	
496			介護とは	解説	5:27	○	○	○	
497			権利擁護の制度	解説	8:09	○	○	○	
498			尊厳の保持支援の実践	解説	4:27	○	○	○	
499	人間と社会/人間の尊厳と自立 動画数2本、合計動画時間数9:24		H27試験対策問1 解説	過去問解説	4:07	○	○	○	
500			H27試験対策問2 解説	過去問解説	5:17	○	○	○	
501	人間と社会/人間関係とコミュニケーション 動画数2本、合計動画時間数10:19		H27試験対策問3 解説	過去問解説	4:28	○	○	○	
502			H27試験対策問4 解説	過去問解説	5:51	○	○	○	
503	人間と社会/社会の理解 動画数12本、合計動画時間数54:14		H27試験対策問5 解説	過去問解説	5:18	○	○	○	
504			H27試験対策問6 解説	過去問解説	5:18	○	○	○	
505			H27試験対策問7 解説	過去問解説	4:52	○	○	○	
506			H27試験対策問8 解説	過去問解説	3:41	○	○	○	
507			H27試験対策問9 解説	過去問解説	1:54	○	○	○	
508			H27試験対策問10 解説	過去問解説	4:16	○	○	○	
509			H27試験対策問11 解説	過去問解説	5:13	○	○	○	
510			H27試験対策問12 解説	過去問解説	5:19	○	○	○	
511			H27試験対策問13 解説	過去問解説	4:05	○	○	○	
512			H27試験対策問14 解説	過去問解説	4:02	○	○	○	
513			H27試験対策問15 解説	過去問解説	4:52	○	○	○	
514			H27試験対策問16 解説	過去問解説	5:24	○	○	○	
515			H27試験対策問17 解説	過去問解説	6:34	○	○	○	
516			H27試験対策問18 解説	過去問解説	5:04	○	○	○	
517		H27試験対策問19 解説	過去問解説	4:43	○	○	○		
518		H27試験対策問20 解説	過去問解説	4:30	○	○	○		
519		H27試験対策問21 解説	過去問解説	2:27	○	○	○		
520		H27試験対策問22 解説	過去問解説	3:38	○	○	○		
521	介護 / 介護の基本 動画数16本、合計動画時間数67:23		H27試験対策問23 解説	過去問解説	4:14	○	○	○	
522			H27試験対策問24 解説	過去問解説	4:08	○	○	○	
523			H27試験対策問25 解説	過去問解説	3:25	○	○	○	
524			H27試験対策問26 解説	過去問解説	5:25	○	○	○	
525			H27試験対策問27 解説	過去問解説	3:35	○	○	○	
526			H27試験対策問28 解説	過去問解説	3:46	○	○	○	
527			H27試験対策問29 解説	過去問解説	4:03	○	○	○	
528			H27試験対策問30 解説	過去問解説	5:00	○	○	○	
529			H27試験対策問31 解説	過去問解説	4:26	○	○	○	
530			H27試験対策問32 解説	過去問解説	2:25	○	○	○	
531		介護 / コミュニケーション技術 動画数8本、合計動画時間数37:01		H27試験対策問33 解説	過去問解説	3:56	○	○	○
532				H27試験対策問34 解説	過去問解説	5:06	○	○	○
533				H27試験対策問35 解説	過去問解説	4:30	○	○	○
534				H27試験対策問36 解説	過去問解説	4:52	○	○	○
535	介護 / コミュニケーション技術 動画数8本、合計動画時間数37:01		H27試験対策問37 解説	過去問解説	5:31	○	○	○	
536			H27試験対策問38 解説	過去問解説	4:36	○	○	○	
537			H27試験対策問39 解説	過去問解説	4:35	○	○	○	
538			H27試験対策問40 解説	過去問解説	3:55	○	○	○	
539			H27試験対策問41 解説	過去問解説	3:35	○	○	○	
540			H27試験対策問42 解説	過去問解説	4:14	○	○	○	
541		H27試験対策問43 解説	過去問解説	3:22	○	○	○		
542		H27試験対策問44 解説	過去問解説	4:43	○	○	○		
543		H27試験対策問45 解説	過去問解説	5:04	○	○	○		
544		H27試験対策問46 解説	過去問解説	5:25	○	○	○		
545		H27試験対策問47 解説	過去問解説	5:16	○	○	○		
546		H27試験対策問48 解説	過去問解説	1:34	○	○	○		
547		H27試験対策問49 解説	過去問解説	3:41	○	○	○		
548		H27試験対策問50 解説	過去問解説	3:52	○	○	○		
549	介護 / 生活支援技術 動画数20本、合計動画時間数86:20		H27試験対策問51 解説	過去問解説	5:14	○	○	○	
550			H27試験対策問52 解説	過去問解説	5:01	○	○	○	
550			H27試験対策問53 解説	過去問解説	2:30	○	○	○	

551		H27試験対策問54解説	過去問解説	4:00	○	○	○	○
552		H27試験対策問55解説	過去問解説	3:58	○	○	○	○
553		H27試験対策問56解説	過去問解説	4:59	○	○	○	○
554		H27試験対策問57解説	過去問解説	3:26	○	○	○	○
555		H27試験対策問58解説	過去問解説	4:46	○	○	○	○
556		H27試験対策問59解説	過去問解説	5:34	○	○	○	○
557		H27試験対策問60解説	過去問解説	6:06	○	○	○	○
558	介護 / 介護通簿 動画数9本、合計動画時間数42:59	H27試験対策問61解説	過去問解説	4:02	○	○	○	○
559		H27試験対策問62解説	過去問解説	4:04	○	○	○	○
560		H27試験対策問63解説	過去問解説	5:23	○	○	○	○
561		H27試験対策問64解説	過去問解説	4:03	○	○	○	○
562		H27試験対策問65解説	過去問解説	6:14	○	○	○	○
563		H27試験対策問66解説	過去問解説	3:33	○	○	○	○
564		H27試験対策問67・68事例	過去問解説に關しての事例説明	5:10	○	○	○	○
565		H27試験対策問67解説	過去問解説	4:45	○	○	○	○
566		H27試験対策問68解説	過去問解説	5:45	○	○	○	○
567	こころからのしくみ / 発達と老化の理解 動画数8本、合計動画時間数41:50	H27試験対策問69解説	過去問解説	6:38	○	○	○	○
568		H27試験対策問70解説	過去問解説	5:38	○	○	○	○
569		H27試験対策問71解説	過去問解説	7:44	○	○	○	○
570		H27試験対策問72解説	過去問解説	3:30	○	○	○	○
571		H27試験対策問73解説	過去問解説	4:37	○	○	○	○
572		H27試験対策問74解説	過去問解説	5:24	○	○	○	○
573		H27試験対策問75解説	過去問解説	3:42	○	○	○	○
574		H27試験対策問76解説	過去問解説	4:37	○	○	○	○
575	こころからのしくみ / 認知症の理解 動画数10本、合計動画時間数53:28	H27試験対策問77解説	過去問解説	4:51	○	○	○	○
576		H27試験対策問78解説	過去問解説	3:47	○	○	○	○
577		H27試験対策問79解説	過去問解説	9:12	○	○	○	○
578		H27試験対策問80解説	過去問解説	5:20	○	○	○	○
579		H27試験対策問81解説	過去問解説	6:22	○	○	○	○
580		H27試験対策問82解説	過去問解説	4:20	○	○	○	○
581		H27試験対策問83解説	過去問解説	5:20	○	○	○	○
582		H27試験対策問84解説	過去問解説	4:58	○	○	○	○
583	こころからのしくみ / 障害の理解 動画数10本、合計動画時間数53:30	H27試験対策問85解説	過去問解説	3:53	○	○	○	○
584		H27試験対策問86解説	過去問解説	5:25	○	○	○	○
585		H27試験対策問87解説	過去問解説	4:39	○	○	○	○
586		H27試験対策問88解説	過去問解説	7:55	○	○	○	○
587		H27試験対策問89解説	過去問解説	5:55	○	○	○	○
588		H27試験対策問90解説	過去問解説	4:44	○	○	○	○
589		H27試験対策問91解説	過去問解説	5:57	○	○	○	○
590		H27試験対策問92解説	過去問解説	5:48	○	○	○	○
591	こころからのしくみ / 障害の理解 動画数10本、合計動画時間数53:30	H27試験対策問93解説	過去問解説	2:31	○	○	○	○
592		H27試験対策問94解説	過去問解説	4:48	○	○	○	○
593		H27試験対策問95解説	過去問解説	5:01	○	○	○	○
594		H27試験対策問96解説	過去問解説	6:12	○	○	○	○
595		H27試験対策問97解説	過去問解説	4:36	○	○	○	○
596		H27試験対策問98解説	過去問解説	5:06	○	○	○	○
597		H27試験対策問99解説	過去問解説	4:02	○	○	○	○
598		H27試験対策問100解説	過去問解説	2:56	○	○	○	○
599	こころからのしくみ 動画数12本、合計動画時間数45:35	H27試験対策問101解説	過去問解説	5:08	○	○	○	○
600		H27試験対策問102解説	過去問解説	2:17	○	○	○	○
601		H27試験対策問103解説	過去問解説	2:04	○	○	○	○
602		H27試験対策問104解説	過去問解説	4:30	○	○	○	○
603		H27試験対策問105解説	過去問解説	3:40	○	○	○	○
604		H27試験対策問106解説	過去問解説	3:49	○	○	○	○
605		H27試験対策問107解説	過去問解説	3:48	○	○	○	○
606		H27試験対策問108解説	過去問解説	3:39	○	○	○	○
607	総合問題 動画数16本、合計動画時間数58:15	H27試験対策問109解説～111解説のための事例紹介	過去問解説に關しての事例説明	2:34	○	○	○	○
608		H27試験対策問109解説	過去問解説	4:21	○	○	○	○
609		H27試験対策問110解説	過去問解説	4:31	○	○	○	○
610		H27試験対策問111解説	過去問解説	3:38	○	○	○	○
611		H27試験対策問112解説～114解説のための事例紹介	過去問解説に關しての事例説明	2:26	○	○	○	○
612		H27試験対策問112解説	過去問解説	2:45	○	○	○	○
613		H27試験対策問113解説	過去問解説	4:39	○	○	○	○
614		H27試験対策問114解説	過去問解説	4:34	○	○	○	○
615		H27試験対策問115解説～117解説のための事例紹介	過去問解説に關しての事例説明	2:19	○	○	○	○
616		H27試験対策問115解説	過去問解説	4:49	○	○	○	○
617		H27試験対策問116解説	過去問解説	3:50	○	○	○	○
618		H27試験対策問117解説	過去問解説	3:40	○	○	○	○
619	H27試験対策問118解説～120解説のための事例紹介	過去問解説に關しての事例説明	2:52	○	○	○	○	
620	H27試験対策問118解説	過去問解説	3:12	○	○	○	○	
621	H27試験対策問119解説	過去問解説	3:38	○	○	○	○	
622	H27試験対策問120解説	過去問解説	4:28	○	○	○	○	

介護福祉士受験対策

動画数：177本

合計動画時間：14時間31分49秒

623				5:21	○	○	○
624	人間と社会/人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立の概要	H28試験対策	7:24	○	○	○
625	動画数2本、合計動画時間数12:45	権利擁護の制度	H28試験対策	2:48	○	○	○
626	人間と社会/人間関係とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーションの概要	H28試験対策	4:21	○	○	○
627	動画数3本、合計動画時間数13:06	人間関係の形成	H28試験対策	5:57	○	○	○
628		コミュニケーションの基本	H28試験対策	3:56	○	○	○
629		社会の理解の概要	H28試験対策	5:02	○	○	○
630		社会と組織	H28試験対策	7:38	○	○	○
631		社会保障制度	H28試験対策	5:11	○	○	○
632	人間と社会/社会の理解	医療保険制度	H28試験対策	6:40	○	○	○
633	動画数9本、合計動画時間数61:05	介護保険制度の概要	H28試験対策	11:22	○	○	○
634		介護給付のいろいろな対象サービス(1)居宅サービス	H28試験対策	5:50	○	○	○
635		介護給付のいろいろな対象サービス(2)施設サービス	H28試験対策	8:58	○	○	○
636		介護給付のいろいろな対象サービス(3)地域密着型サービス	H28試験対策	6:28	○	○	○
637		介護保険制度における地域支援事業	H28試験対策	2:15	○	○	○
638		介護の基本の概要	H28試験対策	4:42	○	○	○
639		介護福祉士とは	H28試験対策	6:40	○	○	○
640	介護/介護の基本	介護福祉士とその義務	H28試験対策	5:06	○	○	○
641	動画数8本、合計動画時間数45:02	ICFモデルと介護	H28試験対策	7:07	○	○	○
642		リハビリテーションにおけるチームアプローチと専門職	H28試験対策	5:39	○	○	○
643		地域包括ケアと在宅の介護	H28試験対策	6:15	○	○	○
644		介護福祉士の倫理	H28試験対策	7:18	○	○	○
645		利用者の心身の状況把握	H28試験対策	3:40	○	○	○
646	介護/コミュニケーション技術	コミュニケーション技術の概要	H28試験対策	5:53	○	○	○
647	動画数3本、合計動画時間数15:17	相談・助言・指導の技法	H28試験対策	5:44	○	○	○
648		介護記録	H28試験対策	4:19	○	○	○
649	介護/生活支援技術	生活支援技術の概要	H28試験対策	2:14	○	○	○
650	動画数1本、合計動画時間数4:19	介護過程の概要	H28試験対策	5:24	○	○	○
651	介護/介護職種	ケアマネジメントと介護過程	H28試験対策	5:03	○	○	○
652		発達と老化の理解の概要	H28試験対策	4:55	○	○	○
653	発達段階の理論(1)	H28試験対策	4:19	○	○	○	
654	発達段階の理論(2)	H28試験対策	8:00	○	○	○	
655	高齢者の身体的変化と影響	H28試験対策	4:15	○	○	○	
656	高齢者に多い疾患と病状の特徴	H28試験対策	2:55	○	○	○	
657	認知症の理解の概要	H28試験対策	3:48	○	○	○	
658	認知症の理解の概要	H28試験対策	7:35	○	○	○	
659	法律上の定義	H28試験対策	4:52	○	○	○	
660	認知症からのしくみの概要	H28試験対策	11:52	○	○	○	
661	消化器と泌尿器の動きと主な内分泌	H28試験対策	10:29	○	○	○	
662	神経系の働き	H28試験対策	3:43	○	○	○	
663	医療的ケアの概要	H28試験対策	7:09	○	○	○	
664	医療的ケアとは	H28試験対策	5:38	○	○	○	
665	喀痰吸引の方法	H28試験対策	5:59	○	○	○	
666	経管栄養の方法	H28試験対策	10:33	○	○	○	
667	応急手当と緊急時対応	H28試験対策	4:02	○	○	○	
668	人間と社会/人間の尊厳と自立	H28試験対策問1解説	過去問解説	3:32	○	○	○
669	動画数2本、合計動画時間数7:34	H28試験対策問2解説	過去問解説	3:16	○	○	○
670	人間と社会/人間関係とコミュニケーション	H28試験対策問3解説	過去問解説	4:23	○	○	○
671	動画数2本、合計動画時間数7:39	H28試験対策問4解説	過去問解説	5:10	○	○	○
672		H28試験対策問5解説	過去問解説	4:07	○	○	○
673		H28試験対策問6解説	過去問解説	3:31	○	○	○
674		H28試験対策問7解説	過去問解説	4:14	○	○	○
675		H28試験対策問8解説	過去問解説	1:55	○	○	○
676		H28試験対策問9解説	過去問解説	2:24	○	○	○
677	人間と社会/社会の理解	H28試験対策問10解説	過去問解説	2:25	○	○	○
678	動画数12本、合計動画時間数44:25	H28試験対策問11解説	過去問解説	3:45	○	○	○
679		H28試験対策問12解説	過去問解説	5:29	○	○	○
680		H28試験対策問13解説	過去問解説	3:16	○	○	○
681		H28試験対策問14解説	過去問解説	4:45	○	○	○
682		H28試験対策問15解説	過去問解説	3:24	○	○	○
683		H28試験対策問16解説	過去問解説	5:06	○	○	○
684		H28試験対策問17解説	過去問解説	3:46	○	○	○
685		H28試験対策問18解説	過去問解説	3:04	○	○	○
686		H28試験対策問19解説	過去問解説	5:23	○	○	○
687	介護/介護の基本	H28試験対策問20解説	過去問解説	4:42	○	○	○
		H28試験対策問21解説	過去問解説				

介護福祉士受験対策

動画数：177本

合計動画時間：14時間31分49秒

688		動画数10本、合計動画時間数40:50	H28試験対策問22解説	過去問解説	3:25	○	○	○
689			H28試験対策問23解説	過去問解説	3:58	○	○	○
690			H28試験対策問24解説	過去問解説	3:57	○	○	○
691			H28試験対策問25解説	過去問解説	3:37	○	○	○
692			H28試験対策問26解説	過去問解説	3:52	○	○	○
693			H28試験対策問27解説	過去問解説	3:57	○	○	○
694			H28試験対策問28解説	過去問解説	4:57	○	○	○
695			H28試験対策問29解説	過去問解説	3:36	○	○	○
696			H28試験対策問30解説	過去問解説	3:24	○	○	○
697			H28試験対策問31解説	過去問解説	4:00	○	○	○
698			H28試験対策問32解説	過去問解説	3:15	○	○	○
699			H28試験対策問33解説	過去問解説	4:01	○	○	○
700			H28試験対策問34解説	過去問解説	4:21	○	○	○
701			H28試験対策問35解説	過去問解説	2:57	○	○	○
702			H28試験対策問36解説	過去問解説	4:05	○	○	○
703			H28試験対策問37解説	過去問解説	3:49	○	○	○
704			H28試験対策問38解説	過去問解説	2:18	○	○	○
705			H28試験対策問39解説	過去問解説	3:13	○	○	○
706			H28試験対策問40解説	過去問解説	3:55	○	○	○
707			H28試験対策問41解説	過去問解説	4:05	○	○	○
708			H28試験対策問42解説	過去問解説	3:04	○	○	○
709			H28試験対策問43解説	過去問解説	3:24	○	○	○
710			H28試験対策問44解説	過去問解説	3:35	○	○	○
711			H28試験対策問45解説	過去問解説	3:58	○	○	○
712			H28試験対策問46解説	過去問解説	2:11	○	○	○
713			H28試験対策問47解説	過去問解説	3:20	○	○	○
714			H28試験対策問48解説	過去問解説	3:16	○	○	○
715			H28試験対策問49解説	過去問解説	5:18	○	○	○
716			H28試験対策問50解説	過去問解説	5:16	○	○	○
717			H28試験対策問51解説	過去問解説	2:46	○	○	○
718			H28試験対策問52解説	過去問解説	3:37	○	○	○
719			H28試験対策問53解説	過去問解説	3:21	○	○	○
720			H28試験対策問54解説	過去問解説	1:34	○	○	○
721			H28試験対策問55解説	過去問解説	3:46	○	○	○
722			H28試験対策問56解説	過去問解説	1:17	○	○	○
723			H28試験対策問57解説	過去問解説	3:16	○	○	○
724			H28試験対策問58解説	過去問解説	3:46	○	○	○
725			H28試験対策問59解説	過去問解説	4:35	○	○	○
726			H28試験対策問60解説	過去問解説	3:07	○	○	○
727			H28試験対策問61解説	過去問解説	5:10	○	○	○
728			H28試験対策問62解説	過去問解説	3:44	○	○	○
729			H28試験対策問63解説	過去問解説	4:33	○	○	○
730			H28試験対策問64解説	過去問解説	2:53	○	○	○
731			H28試験対策問65解説	過去問解説	3:20	○	○	○
732			H28試験対策問66解説	過去問解説	3:45	○	○	○
733			H28試験対策問67解説	過去問解説	5:23	○	○	○
734			H28試験対策問68解説	過去問解説	5:15	○	○	○
735			H28試験対策問69解説	過去問解説	2:22	○	○	○
736			H28試験対策問70解説	過去問解説	3:41	○	○	○
737			H28試験対策問71解説	過去問解説	2:56	○	○	○
738			H28試験対策問72解説	過去問解説	3:16	○	○	○
739			H28試験対策問73解説	過去問解説	3:42	○	○	○
740			H28試験対策問74解説	過去問解説	3:23	○	○	○
741			H28試験対策問75解説	過去問解説	3:00	○	○	○
742			H28試験対策問76解説	過去問解説	3:42	○	○	○
743			H28試験対策問77解説	過去問解説	3:04	○	○	○
744			H28試験対策問78解説	過去問解説	2:56	○	○	○

介護福祉士受験対策

動画数：177本

合計動画時間：14時間31分49秒

介護 / コミュニケーション技術

動画数8本、合計動画時間数31:31

介護 / 生活支援技術

動画数25本、合計動画時間数85:42

介護 / 介護過程

動画数8本、合計動画時間数31:55

こころからのしくみ / 発達と老化の理解

動画数7本、合計動画時間数24:35

745			H28試験対策問79解説	過去問解説	3:07	○	○	○
746			H28試験対策問80解説	過去問解説	3:45	○	○	○
747		こことからだのしくみ / 脳知能の理解	H28試験対策問81解説	過去問解説	3:18	○	○	○
748		動画数12本、合計動画時間数41:25	H28試験対策問82解説	過去問解説	3:08	○	○	○
749			H28試験対策問83解説	過去問解説	3:48	○	○	○
750			H28試験対策問84解説	過去問解説	4:50	○	○	○
751			H28試験対策問85解説	過去問解説	3:32	○	○	○
752			H28試験対策問86解説	過去問解説	3:15	○	○	○
753			H28試験対策問87解説	過去問解説	3:50	○	○	○
754			H28試験対策問88解説	過去問解説	3:51	○	○	○
755			H28試験対策問89解説	過去問解説	3:38	○	○	○
756			H28試験対策問90解説	過去問解説	3:48	○	○	○
757		こことからだのしくみ / 障害の理解	H28試験対策問91解説	過去問解説	4:04	○	○	○
758		動画数10本、合計動画時間数39:00	H28試験対策問92解説	過去問解説	3:55	○	○	○
759			H28試験対策問93解説	過去問解説	4:47	○	○	○
760			H28試験対策問94解説	過去問解説	4:48	○	○	○
761			H28試験対策問95解説	過去問解説	2:46	○	○	○
762			H28試験対策問96解説	過去問解説	3:33	○	○	○
763			H28試験対策問97解説	過去問解説	2:13	○	○	○
764			H28試験対策問98解説	過去問解説	2:20	○	○	○
765			H28試験対策問99解説	過去問解説	3:32	○	○	○
766	介護福祉士受験対策		H28試験対策問100解説	過去問解説	3:26	○	○	○
767	動画数:177本		H28試験対策問101解説	過去問解説	3:16	○	○	○
768	合計動画時間:14時間31分49秒	こことからだのしくみ	H28試験対策問102解説	過去問解説	2:49	○	○	○
769		動画数12本、合計動画時間数37:31	H28試験対策問103解説	過去問解説	2:47	○	○	○
770			H28試験対策問104解説	過去問解説	2:59	○	○	○
771			H28試験対策問105解説	過去問解説	3:22	○	○	○
772			H28試験対策問106解説	過去問解説	4:38	○	○	○
773			H28試験対策問107解説	過去問解説	2:32	○	○	○
774			H28試験対策問108解説	過去問解説	3:37	○	○	○
775			H28試験対策問109解説	過去問解説	3:24	○	○	○
776		医療のケア/医療的ケア	H28試験対策問110解説	過去問解説	3:57	○	○	○
777		動画数5本、合計動画時間数15:08	H28試験対策問111解説	過去問解説	1:08	○	○	○
778			H28試験対策問112解説	過去問解説	3:29	○	○	○
779			H28試験対策問113解説	過去問解説	3:10	○	○	○
780			H28試験対策問114解説	過去問解説	5:19	○	○	○
781			H28試験対策問115解説	過去問解説	3:35	○	○	○
782			H28試験対策問116解説	過去問解説	3:08	○	○	○
783			H28試験対策問117解説	過去問解説	4:51	○	○	○
784			H28試験対策問118解説	過去問解説	3:14	○	○	○
785		総合問題	H28試験対策問119解説	過去問解説	3:27	○	○	○
786		動画数12本、合計動画時間数49:34	H28試験対策問120解説	過去問解説	5:28	○	○	○
787			H28試験対策問121解説	過去問解説	3:55	○	○	○
788			H28試験対策問122解説	過去問解説	4:15	○	○	○
789			H28試験対策問123解説	過去問解説	4:22	○	○	○
790			H28試験対策問124解説	過去問解説	4:08	○	○	○
791			H28試験対策問125解説	過去問解説	3:52	○	○	○
792		コミュニケーションとは	コミュニケーションの種類(グループディスカッション)	言語・非言語コミュニケーションを学ぶ。なぜコミュニケーションを行うのか考える。	2:43	○	○	○
793		動画数2本、合計動画時間数5:22	聞き手に与える影響	言語と非言語の重要度を示しているメラビアンの法則を知り、その有効活用方法を学ぶ。	2:39	○	○	○
794		非言語コミュニケーションスキル	視覚情報	表情を作るときに重要なポイントを学び、実践する。(ペアワーク)	3:01	○	○	○
795	コミュニケーションスキル	動画数2本、合計動画時間数6:36	体感覚情報 聴覚情報	姿勢・ボディランゲージなど使い、鏡の法則を用いたときいかに相手が安心感を持つか、またその刷り込み方法を学ぶ。相手に対して内省させたいときや意見を出させたいときに有効的な声のませ方を学ぶ。	3:35	○	○	○
796	動画数:8本		聴くスキル(1)	ラポールについての説明と、相手にとって話しやすい環境作りとは何かを学ぶ。	3:23	○	○	○
797	合計動画時間:36分19秒		聴くスキル(2)	相槌やオウム返しなどの傾聴スキルの言葉の説明と、その具体的な使い方について学ぶ。	7:22	○	○	○
798		言葉コミュニケーション	伝える・承認のスキル	1メッセージ、youメッセージの説明と使い方とを理解し、相手を勇気づける承認の10個のポイントと勇気づけ方について学ぶ。	6:58	○	○	○
799		動画数4本、合計動画時間数24:21	引き出すスキル	拡大質問、未来質問などの質問の種類と意味を理解し、その使い方について学ぶ。	6:38	○	○	○

800	介護事故・ヒヤリハット研修 動画数:10本 合計動画時間:48分29秒	介護事故・ヒヤリハット研修 動画数10本、合計動画時間数53:21	転倒/立位①	Q1:1人で廊下を歩いている際、ふらつき壁にもたれかかった、Q2:合わない靴(踵を踏んでいる、スリッパなど)や裾が長いズボン履いて歩いている、Q3:シルバーカーを使用しているが、足幅を大きい状態で歩行されている、Q4:シルバーカーで方向転換をする、Q5:シルバーカーのハンドルを手すり代わりに掴んでいる、Q6:シルバーカーなしで自立歩行されている	4:50	○	○	○
801			転倒/立位②	Q7:椅子の背もたれに掴まり立たれている、Q8:手の届きにくい物を取ろうとされている、Q9:立ち上がる際カーテンに掴まった、Q10:居室の引き戸に掴まって歩行されている、Q11:食後にトレーを持って食器を運ぶ際に後ろへ方向転換をしようとする、Q12:立ったままの状態に床に落ちたものを拾おうとする	4:36	○	○	○
802			転倒/座位	Q13:椅子に座った状態で前屈姿勢の状態を手を伸ばし本を取ろうとされている、Q14:車椅子のフットレストの上で立ち上がろうとする、Q15:椅子に座った状態で椅子を持ち上げて方向転換をされようとしている、Q16:テーブルと椅子の距離が狭い所で立ち上がろうとされる、Q17:トイレで排便の際に多量の排便をされる、Q18:座っている前に移動ができるテーブルや折り畳み式のテーブルがあり、手をついて立ち上がろうとされる、Q19:移乗間の距離が離れている状態でトランスファの介助をする、Q20:椅子に座っている状態で前にあるテーブルの端で手で押そうとされている	6:21	○	○	○
803			転落/車椅子	Q21:リクライニング車椅子等で、アームレストを下けたままで移動、Q22:車椅子に浅く座っている、Q23:レッグレスト無しの移動介助、Q24:物を拾おうとしている。(ブレーキがかかっていない)、Q25:落ち着きなく、体をもぞもぞしている	3:45	○	○	○
804			転倒/ベッド	Q26:タンスの上の方のものを取ろうとしている、Q27:車椅子の座面の高さよりも高い位置でのベッドへの移乗介助、Q28:ベッドから足が出た状態で寝ている、Q29:セミファアラーでの状態で寝ている	3:24	○	○	○
805			薬に関する事故/誤与薬・落薬	Q30:食事未摂取でのDM薬と薬、Q31:薬の種類を確認せずに取り出す、Q32:服薬後に口に手をやり、口の中から何か取り出そうとしている、Q33:手の平の上に複数の錠剤を乗せている	3:32	○	○	○
806			外傷/外傷・瘡	Q33:手引き歩行で介助者が入居者の手首をつかんでいる、Q34:同じ臥位で眠っている、Q35:片麻痺の入居者の移乗介助時、患側を軸に回転する、Q36:痒みがあり掻いている、Q37:自分で寝返りをうとうとする、Q38:ベッド欄が近い状態で、介護者が体位変換を行う。	5:07	○	○	○
807			誤嚥・誤飲	Q39:台所で洗剤に手を伸ばしている、Q40:漂白中のコップを見ている、Q41:ポットを洗浄している、Q42:嚥下不良な入居者が固形物を食べる、Q43:他入居者に食べさせようとする、Q44:食事介助で飲み込み確認せず早く入れる、Q45:食事中にむせた様な咳込みがある	3:33	○	○	○
808			異食	Q46:手の届くところにティッシュがある、Q47:ご家族がビーズタイプの芳香剤を用意する、Q48:ご自身の食事が済み、他の入居者の食事を見ている	2:20	○	○	○
809			火傷・熱傷	Q49:壁にドライヤーを介助者があてている、Q50:とろみ剤をいれたお茶を吸い飲みに入れ介助で飲んで頂く、Q51:熱いまま飲み物を出す、Q52:シャワーヘッドの下の方を持ってお湯をかける、Q53:浴槽に入ろうとしている	3:13	○	○	○
810			急変	Q54:朝の起床時に嘔気を伴う、めまい、ふらつきがある、Q55:他の入居者へお菓子配っている、Q56:椅子上で体の弛緩、顔面蒼白、意識なし、Q57:声掛けに対し、返答が鈍い、視点が合わない、Q58:顔が赤く呼吸が荒い	4:15	○	○	○
811			利用者間トラブル/単独外出	Q59:入居者が他の入居者を見て嫌な表情をしている、Q60:他入居者の居室へ入ろうとしている、Q61:窓の方を見ている、Q62:出口を探している	3:33	○	○	○